

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号( SL 306 - 08 - D - 08 )

調査者名:市原 均

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 上下水道 (コード 4101 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV		
	指導科目 漏水対策(スクレ)			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Water and Sewerage			2	21 / 2	
指導科目(英) management of water leak	3	/				

プログラム番号・名 貧困地域飲料水プログラム  
プロジェクト名 生命の水

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 水資源省基礎サービス次官室 (受入機関名)(英語) ministry of water resource
	2)配属先名 (日本語) スクレ市上下水道公社(ELAPAS) (英語) ELAPAS-SUCRE
	3)任地 チュキサカ県スクレ市 首都( ラパス市 )から 南東 方向 400 Km 主要都市( スクレ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ボリビアの首都スクレ市の上水道は、河川からの表流水(全体の95%)と地下水(全体の5%)を水源として利用している。近年、主に周辺村落からの流入により都市部人口の増加(年間6.58%)が顕著であり、市上下水道公社では、新たな水源の開発等のサービス改善に努力している。また、下水道の敷設および下水処理の施設設置のためにドイツの借款(KfW)協力を得ている。2007年度の年間予算は5百万US\$/約6億円

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、JICAでは、技術協力プロジェクト「生命の水」を実施しており、これまで安全かつ持続的な飲料水供給の改善に貢献してきた。都市給水部門では、都市水道公社のキャパシティ不足が問題になっているため、浄水場の改修や配水網の整備による給水状況の改善を課題としている。スクレ市水道公社の漏水率は約25%と国内では比較的低い数値であるが、乾季には水不足のために給水制限が行なわれており、恒常的かつ効率的な配水システムへの改善が求められている。こうした状況から当該分野において指導、助言ができる人材を確保すべく本件ボランティアの要請に至った。		
	2)期待される具体的業務内容 水道公社の職員を対象に、以下の活動を行なう。 ■漏水箇所の特定及び漏水量の測定方法の指導、助言。 ■料金徴収制度に関する改善方法についての指導、助言。 ■現状分析から今後の漏水対策プログラムについての提言。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子等業務に必要な機材一式		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 公社代表は、男性、50歳代、経済学	5)業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由:同僚に対して実務に伴う指導を行なう
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(高地温暖 ) 気温( 5-25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号( SL 306 - 08 - D - 09 ) 調査者名: 市原 均

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 上下水道 (コード 4101 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 漏水対策(ラパス)			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Water and Sewerage			2	21 / 2	
指導科目(英) management of water leak	3	/				

プログラム番号・名 貧困地域飲料水プログラム  
 プロジェクト名 生命の水

1) 受入省庁名(日本語) 水資源省基礎サービス次官室  
 (受入機関名)(英語) ministry of water resource

2) 配属先名 (日本語) ラパス・エルアルト水道公社(EPSAS)  
 (英語) EPSAS-LAPAZ

3) 任地 ラパス県ラパス市  
 首都( ラパス市 )から 北 方向 0 Km  
 主要都市( ラパス市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 ラパス市とエルアルト市が存在するラパス県は面積約13万km<sup>2</sup>であり、人口は180万人を越す。同公社は、ラパス市80万人、エルアルト市60万人の合計約140万人に上下水道サービスを提供している。同公社には、かつて日本人専門家が勤務していたこともあり、JICA事業に対する理解とボランティア派遣に対する期待が大きい。2007年度の年間予算は約170万US\$/約2億円

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 現在、JICAでは技術協力プロジェクト「生命の水」を実施しており、これまで安全かつ持続的な飲料水供給に貢献してきた。都市給水分野においては、浄水場の改修や配水網の整備による給水状況の改善が課題である。要請先であるラパス・エルアルト水道公社の漏水率はラパス市で約28%、エルアルト市で約38%であり、同公社では今後5年間でそれぞれの漏水率を5%ずつ減らすことを目標としている。こうした状況を踏まえ、当該分野について然るべき知識と経験を有した人材から指導、助言を得たいとして本件ボランティアの要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容  
 水道公社の職員を対象に、以下の活動を行なう。  
 ■漏水箇所の特定及び漏水量の測定方法の指導・助言。  
 ■料金徴収制度に関する改善方法の助言。  
 ■現状分析から今後の漏水対策プログラムへの提言。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 机、椅子、パソコン等業務に必要な機材一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 同僚は、25歳女性土木技師、実務経験3年と32歳男性土木技師、実務経験8年の2名。

5) 業務使用言語  
 ● スペイン語 ( )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: C)  
 (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 同僚に対して実務に伴う指導を行なう  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

概地況 気候(高地寒冷 ) 気温( 5-20℃位) 電気(  安定  不安定  なし )  
 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 8 日

要請番号( SL 506 - 08 - D - 01 )

調査者名: 岩田章一

国名	職種 / 指導科目 (コード 4101 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
エチオピア	職種 上下水道	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 下水道施設設計			2	21 / 2	
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英) Sanitary Engineer			3	/	

プログラム番号・名 5060000000011 プロジェクト名  
地方給水アクセス向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) アジスアベバ市政府 (受入機関名)(英語) Addis Ababa City Government
	2) 配属先名 (日本語) アジスアベバ上下水道局、下水サービス課 (英語) Addis Ababa Water and Sewerage Authority(AAWSA)、Sewerage Service Department
	3) 任地 アジスアベバ 首都( アジスアベバ )から 北 方向 0 Km 主要都市( アジスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アジスアベバ市の上下水道サービス全般を担うアジスアベバ市政府下の上下水道局。ダムや井戸の維持管理、公共配水、水質管理、下水サービス等を行っている。施設管理を分掌する技術、資源管理、業務開発の3部と、施設建設を分掌する事業推進事務所から構成されている。年間予算は約2億5千万ブル(約24億円)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エチオピアの首都であるアジスアベバ市は同国の発展とともに人口は著しく増加している。配属先の下水道部門については、首都の既存の処理場(ラグーン方式と天日方式の2箇所)の老朽化対策と、都市開発に伴う拡張計画の策定が緊急の課題であり、そのアドバイスが求められ本要請に至った。 同配属先技術部へのシニア海外ボランティアのグループ派遣を計画している。		
	2) 期待される具体的業務内容 同局の技術部の下水サービス課への技術支援やアドバイスが求められている。具体的な業務内容は以下のとおり。 1 安価で実現可能な下水処理と拡張についての支援。 2 既存処理場の処理効率向上の支援。 3 同僚職員への支援。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 局内のPCなど		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長(男性)、技術部長(男性、修士卒業) 課長(男性、修士卒業)、同僚2名(勤務5年以上、修士卒業)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 現場での活動には不可欠		
	理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯性高原性気候 ) 気温( 10-25 ℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 8 日

要請番号( SL 506 - 08- D - 02 )

調査者名: 岩田章一

国名	職種/指導科目 (コード 4101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エチオピア	職種 上下水道	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 水道施設設計			2	21 / 2
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英) Waterworks Engineer			3	/

プログラム番号・名 5060000000011 プロジェクト名  
 地方給水アクセス向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) アジスアベバ市政府 (受入機関名)(英語) Addis Ababa City Government
	2) 配属先名 (日本語) アジスアベバ上下水道局、無収水・システム管理課 (英語) Addis Ababa Water and Sewerage Authority(AAWSA)、Un-accounted for water & System
	3) 任地 アジスアベバ 首都( アジスアベバ )から 北 方向 0 Km 主要都市( アジスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アジスアベバ市の上下水道サービス全般を担うアジスアベバ市政府下の上下水道局。ダムや井戸の維持管理、公共配水、水質管理、下水サービス等行っている。施設管理を分掌する技術、資源管理、業務開発の3部と、施設建設を分掌する事業推進事務所から構成されている。年間予算は約2億5千万円(約24億円)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エチオピアの首都であるアジスアベバ市は首都であり同国の発展とともに人口は著しく増加している。水道部門については、1990年代から深井戸群の掘削と、既設浄水場の拡張を進めているが、水供給は需要の約50%に、有収率は約65-70%にとどまっている。既存の水資源の活用改善と配水管理のシステム化が求められ本要請に至った。同配属先の技術部へのシニア海外ボランティアのグループ派遣を計画している。		
	2) 期待される具体的業務内容 同局の技術部の無収水・システム管理課への技術支援及びアドバイスが求められている。具体的に求められている業務内容は以下のとおり。 1 既存する上下水道地図の最新化についての支援 2 無収水管理についての支援 3 漏水探査、漏水制御についての支援 4 漏水制御法についての職員研修の開催		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 局内のPCなど		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長(男性)、技術部長(男性、修士卒業) 課長(女性、修士卒業)、同僚3名(勤務5年以上、修士卒業)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
---	-----------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由: 現場での活動には不可欠		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(熱帯性高原性気候) 気温( 10-25℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 7 月 8 日

要請番号( SL 506 - 08 - D - 03 ) 調査者名: 岩田章一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エチオピア	職種 上下水道 (コード 4101 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 電気設備設計(水道)			2	21 / 2
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英) Electric Engineer			3	/
				年 月 から	

プログラム番号・名 5060000000011 プロジェクト名 地方給水アクセス向上プログラム

1) 受入省庁名(日本語) アジスアベバ市政府  
 (受入機関名)(英語) Addis Ababa City Government

2) 配属先名 (日本語) アジスアベバ上下水道局、施設維持課  
 (英語) Addis Ababa Water and Sewerage Authority(AAWSA)、Equipment Maintenance Department

3) 任地 アジスアベバ  
 首都( アジスアベバ )から 北 方向 0 Km  
 主要都市( アジスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 アジスアベバ市の上下水道サービス全般を担うアジスアベバ市政府下の上下水道局。ダムや井戸の維持管理、公共配水、水質管理、下水サービス等行っている。施設管理を分掌する技術、資源管理、業務開発の3部と、施設建設を分掌する事業推進事務所から構成されている。年間予算は約2億5千万ブル(約24億円)。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 エチオピアの首都であるアジスアベバ市は同国の発展とともに人口は著しく増加している。水道部門については、1990年代から深井戸群の掘削と、既設浄水場の拡張を進めているが、水供給は需要の約50%、有収率は約65-70%にとどまっている。配属先が管理している既設の井戸などの電気通信設備の老朽化が深刻な問題となっておりそれらの改良へのアドバイスと新設井戸の各設備へのアドバイスが求めら、本要請にいたった。同配属先の技術部へのシニア海外ボランティアのグループ派遣を計画している。

2) 期待される具体的業務内容  
 同局の技術部の施設維持課への技術支援及びアドバイスが求められている。具体的に求められている業務内容は以下のとおり。  
 1 浄水場運転設備の更新等について支援  
 2 遠隔計測システム的设计、操作について支援  
 3 SCADA(Systematic Control And Data Acquisition, 無線通信による)システムについてのアドバイス  
 4 同僚職員の指導

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 局内のPCなど

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 局長(男性)、技術部長(男性、修士卒業)  
 課長(男性、修士卒業)、同僚3名(勤務5年以上、修士卒業)

5) 業務使用言語  
 ● 英語  
 ( )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 ・経験 実務経験 10年以上 経験理由:現場での活動には不可欠  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度  
 ○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

概地況 気候(熱帯性高原性気候) 気温( 10-25℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)  
 電話(□インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 1 月 31 日

要請番号( SL 045 - 08 - D - 11 )

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種 / 指導科目 (コード 4701 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 廃棄物処理	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 廃棄物管理			2	21 / 2
	職種(英) Waste Treatment			3	/
	指導科目(英) Solid Waste Management				年 月 日から

プログラム番号・名 045000000011 プロジェクト名 都市環境改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ウランバートル市役所 (受入機関名)(英語) Municipality of Ulaanbaatar City
	2) 配属先名 (日本語) 都市保全公共施設庁 (英語) City Maintenance Public Utilities Agency
	3) 任地 ウランバートル 首都( ウランバートル )から 中心 方向 0 Km 主要都市( ウランバートル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は2006年12月に都市整備課から都市保全公共施設庁に昇格した。同庁の総員45名。ウランバートル市の廃棄物処理を専管している。問題の長期的解決のため、2004年からJICAは開発調査を行い、2020年を目標に廃棄物処理対策マスタープランを策定した。現在、JOCV1名(環境教育)が配属されている

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴルでは近年ウランバートル市に人口が集中し廃棄物による環境汚染が大きな問題となっている。長期的問題解決のため市とわが国で2020年を目処としたマスタープランを策定した。この中で、ゴミは埋め立て処理しているが、現在の最終処分場は2008年末で閉鎖し、2009年からは新最終処分場での処分が計画されている。今後もマスタープランを効果的に実施するためにシニアボランティアによる細部の指導が必要であり本要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 JICAの支援により策定された廃棄物処理マスタープラン実施のため廃棄物処理処分全般にわたる技術指導。具体的には、ゴミの出し方、集め方、運搬のし方、及び処分のし方(モンゴルは完全埋め立て方式を採用)の効率的な実施に関する指導。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オフィス、電話、机、パソコン等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者は、廃棄物マネジメント部部長及びスタッフ(いずれも大卒、技術水準は高度)	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (ハル: B) □ (ハル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由: 指導対象者全員大卒 経験理由:
	・技術管理者同等以上	理由: 配属先要望
	・現場経験10年	理由: 経験に基づく専門性

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(大陸性 ) 気温( -30/+30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号( SL 112 - 08 - D - 01 )

調査者名: 村上 隆幸

国名	職種/指導科目 (コード 4701 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マーシャル	職種 廃棄物処理	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 廃棄物処理			2	21 / 2
	職種(英) Waste Treatment			3	/
	指導科目(英) Waste Treatment				年 月 日から

プログラム番号・名 1120000000006 プロジェクト名 廃棄物対策改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 公共事業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Works
	2) 配属先名 (日本語) マジュロ環礁廃棄物管理公社 (英語) Majuro Atoll Waste Company
	3) 任地 マジュロ環礁ロングアイランド地区 首都( マジュロ )から 北 方向 0 Km 主要都市( マジュロ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マジュロの廃棄物処理実施機関として、2006年に政府出資で設立された公共事業省管轄の公社。市内にゴミ収集用の大型コンテナを多数設置し、ロール・オン・トラックによって定期的に回収し、処分場にて廃棄物を分別し、埋設している。政府からの年間予算は約32万5千ドルで、ほか分別した金属やペットボトル等を海外に輸出して運営資金を補っており、不定期に他国ドナーからの支援を受けることもある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国土の大半を占める環礁低地は、地球温暖化に伴う気候変動や海面上昇の影響を受けやすい極めて脆弱な環境下にある。首都の急速な都市化や生活様式の変化によって生じる廃棄物のために環境汚染が深刻化し、対策が急務となっている。ゴミに対する国民の意識は低く、陸地・海洋への日常的な投棄によって海洋環境・土壌・地下水は汚染され、住民の健康被害も発生している。政府出資の同社がゴミの回収と処理を行っているが、リサイクル等技術には乏しく、海外売却できるゴミを分別した上で、残りは全て外洋側に埋め立てている状態である。同公社は、リサイクルなど環境負荷を減らすためのアイデアや技術を切望している。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・廃棄物埋設及びリサイクルのコーディネーターとして廃棄物処分場のサイトマネージャーを補佐し、埋立地を最大限効率的に利用するための実施計画の改善(福岡方式の導入など)や、環境に負荷の少ない廃棄物処分法について助言・指導を行う。 ・環境局及び観光局と協力し、マーシャルにおける持続可能な廃棄物管理戦略を作成する。 ・環境局及び教育省と協力し、ゴミの分別や量軽減、不法投棄の禁止等、ゴミに関する市民への啓発活動を支援する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ゴミ回収用コンテナ、コンテナ回収用車両、金属カッター、小型油化装置、圧縮機(近日購入予定)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル General Manager(兼 Site Manager)、男性、50歳代、カナダ人 職員総数19名	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 実践的な知識・技術が求められるため		
	理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(海洋性熱帯気候) 気温( 28℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○EJV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号( SL 166 - 08 - D - 02 )

調査者名:佐竹 靖

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パラオ	職種 廃棄物処理 (コード 4701 )	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 廃棄物処理			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Waste Treatment 指導科目(英) Waste Treatment			2	21 / 2	
			3	/		
プログラム番号・名 1660000000001 プロジェクト名 公共サービス改善・民営化促進						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 資源開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Resources and Development					
	2) 配属先名 (日本語) 公共事業局 (英語) Bureau of Public Works					
	3) 任地 コロール 首都( マルキョク )から 南西 方向 35 Km 主要都市( コロール )までの交通手段及び所要時間( 自転車 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 公共事業局の予算は4.4百万ドル(2007年)。廃棄物に関しては、中央廃棄物処理場の管理、国家廃棄物管理計画の策定と実施、各州政府への廃棄物処理にかかる行政支援を実施している。中央廃棄物処理場の改善工事と廃棄物管理改善のためのJICA技術協力プロジェクトが2005年から3年間にわたり実施されている。その他、下水道施設維持管理のためにシニア海外ボランティアが継続して配属されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAの「廃棄物管理改善計画」技術協力プロジェクトが2008年9月に終了し、福岡方式による廃棄物処理場が完成する。この後、適切な処理場の管理・運営を行い5~6年間の試用期間を維持することが必要とされている。しかし、廃棄物処理関係者の経験、知識、管理能力は低く、当該関係者と協働しながら中央廃棄物処理場の管理・運営を行う技術協力が期待されている。また、各州政府への廃棄物処理に関する提案、指導も求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・中央廃棄物処理場の拡張土木工事の技術面の支援 ・中央廃棄物処理場関係者への処理場の管理・運営能力向上にかかる技術指導 ・各州政府における廃棄物処理の改善、管理・運営の技術指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コマツD6、スミトモPC200、ピックアップトラック、乗用車、高圧洗浄機、コンピューター					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 廃棄物管理事務所長 男性 40代 その他 作業員11名。		5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ その他 (パラオ語)		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 5年以上 経験理由: ・土木施行 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
概地 況域	気候(海洋性熱帯気候) 気温( 23-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)					





平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

グループ  
派遣

記入日:平成 20 年 2 月 1 日

要請番号( SL 224 - 08 - D - 01 )

調査者名: 高橋正和調整員

国名	職種/指導科目 (コード 4701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 廃棄物処理 指導科目 都市衛生	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Waste Treatment 指導科目(英) waste treatment			2	21 / 2
				3	/

プログラム番号・名 2240000000007 プロジェクト名  
 環境保全と回復プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) サント・ドミンゴ特別区市役所 (受入機関名)(英語) National District Municipal Office
	2) 配属先名 (日本語) サント・ドミンゴ特別区市役所 (英語) National District Municipal Office
	3) 任地 サント・ドミンゴ市 首都( サント・ドミンゴ市 )から (中心地) 方向 0 Km 主要都市( サント・ドミンゴ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サントドミンゴ市役所は、現地公用語名称のとおり人口100万人を有するサントドミンゴ特別区を所管する行政機関である。 主な業務内容は、①開発計画の実施、②建造物認可、③文化財・環境保全、④市街地標識整備、⑤都市清掃・環境整備 などである。従業員規模は4000人、予算は約70億円である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) (グループ派遣) サントドミンゴ首都圏の中心であるDistrito Nacional(特別区)は、一日平均のゴミ排出量は、特別区だけで 1,700 トンと、その膨大なゴミの量が分別もされず全て埋立地に持ち込まれ、処分場は枯渇状態に瀕している。そのような状況から、埋立地の延命化および適正埋立のためのゴミの分別リサイクルの活用が急務である。2005年7月に開始した開発調査「サントドミンゴ市廃棄物総合管理計画」マスタープランに基づいて実施されているゴミ収集に関するパイロットプロジェクトのフォローアップ、実施地域の拡大、実施内容の改善に対する助言などの協力要請されている。
	2) 期待される具体的業務内容 ・市役所職員に対してマスタープラン実行に対する助言を行なう。 ・ゴミ収集エリア拡大に関する助言を行なう。 ・パイロットプロジェクトと同様に、他地域のゴミ収集プログラムおよびルートの作成を同僚とともに行なう。 ・現在実施対象となっていない新たな医療機関に対する医療廃棄物収集に関して助言を行なう。 ・ボランティアの経験や知見を活かし、より効率的なゴミ収集のため地域住民とのより良いコミュニケーション方法を立案する。 ・その他、ドゥケサ処分場から排出されるガスの測定を継続する可能性がある。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 セミナー開催用サロン、視聴覚機器(ビデオカメラ、レコーダー、プロジェクター)、コンピューター、ボランティア用車両

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 環境・清掃部部长 40歳男性 修士	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☐ スペイン語 (レベル: B)
---	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由:
	・経験 実務経験 10年以上	学歴理由: 配属先スタッフの学歴に配慮 経験理由: 長い実務経験を要する要請内容である
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

概地 況域	気候(熱帯海洋性) 気温( 18~33℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☑不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
----------	--



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(  JV  日青  SV  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

グループ  
派遣

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 1 日

要請番号( SL 224 - 08 - D - 03 )

調査者名: 高橋正和調整員

国名	職種 / 指導科目 (コード 4701 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 廃棄物処理 指導科目 固形廃棄物処理	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Waste Treatment 指導科目(英) solid waste treatment			2	21 / 2
	3			/	
				年 月 から	

プログラム番号・名 2240000000007 プロジェクト名 環境保全と回復プログラム

1) 受入省庁名(日本語) サント・ドミンゴ東市役所  
(受入機関名)(英語) Santo Domingo Este Municipal Office

2) 配属先名 (日本語) サント・ドミンゴ東市役所  
(英語) Santo Domingo Este Municipal Office

3) 任地 サント・ドミンゴ東市  
首都( サント・ドミンゴ市 )から 東 方向 10 Km  
主要都市( サント・ドミンゴ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
サントドミンゴ東市役所は、2002年旧サントドミンゴ市から独立し、80万人の市民に対して、①清掃・美化、②都市行政、③環境行政、④一般市民サービスなどを提供する行政機関である。2006年5月に全国市長選挙が行われ、現政権政党の2代目市長が8月から4年間の任期で就任した。従業員数は、約 2,800人、2007年度清掃部予算は 約3億5,400万ペソ(12億7,500万円)である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
【グループ派遣】 JICAの技術協力によりサントドミンゴ(特別区)市役所で実施された、「ゴミ収集ルートの確立」「医療廃棄物処理パイロットプラン実施」「清掃条例の施行」などの成果が認識・評価され、特別区の東に隣接するサントドミンゴ東市においても最大の問題である固形廃棄物問題を解決すべくボランティア派遣が要請された。

2) 期待される具体的業務内容  
1. 各地区におけるゴミ収集の現状をモニターする  
2. 廃棄物管理の現状分析を行なう  
3. 市が計画・作成したゴミ収集のルート及び頻度についてモニターし、改善策を提案・指導する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
オフィス、机、椅子、パソコン

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 環境・美化・公園部 部長 男性 大学卒 C/P 30代 男性 大学卒	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ スペイン語 (レベル: C)
---	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒	性別理由:
・経歴 実務経験 10年以上	学歴理由: 配属先スタッフの学歴を考慮して
	経歴理由: 指導内容から判断して
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性

有  無  車輦  単車  自転車

研修等	形態	現職教員特別参加制度
	P	

概地況 気候(熱帯海洋性) 気温( 18~33℃位) 電気(  安定  不安定  なし )  
 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 21 年 6 月 22 日

要請番号( SL 303 - 08 - D - 01 )

調査者名: 山本ファン・カルロス

国名	職種 / 指導科目 (コード 4701 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 廃棄物処理	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 3R推進			2	21 / 2
	職種(英) Waste Treatment 指導科目(英) 3R promotion			3	/

プログラム番号・名 環境管理・廃棄物  
 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 環境・持続的開発庁  
 (受入機関名)(英語) Secretariat for environment and sustainable development

2) 配属先名 (日本語) Generacion PAR 財団  
 (英語) Generacion PAR Foudation

3) 任地 プエノスアイレス市内  
 首都( プエノスアイレス市 )から 北西 方向 0 Km  
 主要都市( プエノスアイレス市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 本NGOは、都市生活廃棄物の分別の促進活動からア国にて1992年に発足した15歳までの若者を中心とした市民参加運動のネットワーク「エコクラブ」(国内で120、全世界で400グループ以上)から派生したNGOであり、政府機関、民間企業、NGO、一般市民に対し、3R普及センターの設立を目指し、3Rの推進に向けた教育・啓蒙・普及活動を実施中。主要収入源は、政府機関、民間企業からの拠出金。約10名で活動。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 これまで、3Rの推進活動を実施してきたが、理事長が本邦研修に参加し、我が国の循環型社会形成推進計画における3R推進の位置付けに注目し、3Rへのより体系的な取り組みや国民運動の重要性を認識し、活動の高度化に取り組んでいる。

2) 期待される具体的業務内容  
 3R普及計画のレビュー・推進への支援  
 サービス部門への3R導入の支援  
 3R活動の成果の測定(CO2削減量換算)  
 現地のニーズに応じた3R推進マニュアルの作成支援

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 一般OA機器

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 理事長: 20代男性(大卒)、副理事長: 50代女性(大卒)  
 スタッフ: 30代助成2名、20代男性1名  
 教育、コミュニケーションに関する専門性は高いが、環境技術に関するレベルは、比較的低い

5) 業務使用言語  
 ● スペイン語  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 スペイン語 (レベル: B)

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由  
 性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由: 業務遂行上必要である。  
 理由: 業務遂行上必要である。  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

概地況 気候(温暖 ) 気温( 3~35℃位) 電気(  安定  不安定  なし)  
 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし) 水道(  安定  不安定  なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 1 月 30 日

要請番号( SL 303 - 08- D - 13 )

調査者名: 山本パトリシア

国名	職種/指導科目 (コード 4701 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 廃棄物処理	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 都市廃棄物処理			2	21 / 2
	職種(英) Waste Treatment			3	/
	指導科目(英) Waste Treatment				年 月 日から

プログラム番号・名 3030000000006 プロジェクト名 廃棄物対策  
 環境・廃棄物対策プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) チャスコムス市役所 (受入機関名)(英語) Chascomus municipal office
	2) 配属先名 (日本語) 企画開発局 (英語) Department of project planning
	3) 任地 ブエノスアイレス州チャスコムス市 首都( ブエノスアイレス )から 南東 方向 120 Km 主要都市( ブエノスアイレス )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) チャスコムス市はチャスコムス湖畔に位置し、人口3万4千人、主な産業は、農牧業、観光、金属工業、繊維となっている。配属先では環境関連プロジェクトのひとつとして都市廃棄物処理を取り上げ、公共事業局とともに実施している。受入省庁の職員数は1300名、2006年度予算は35万ペソ(約11万7千ドル)。なお、JICA技術協力プロジェクト「ベヘレイ増養殖開発研究(~2005)」のサイトが同市に置かれていた。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国におけるゴミ処理の40%が衛生埋立とよばれる特殊ビニールにて底面処理を施した野外処理場への投棄となっており、他60%はオープンダンプとなっている。同市では1日約30tの都市ゴミが排出されており、それらはオープンダンプ(野外廃棄場に投棄)であるため、環境汚染が憂慮されている。2006年3月まではゴミ分別など何ら処理を行わないまま投棄されてきたが、現在では衛生埋立を導入した。しかし、廃棄物による土壌汚染が懸念されていることから、現状調査および土壌汚染を最小限に食い止めるための計画策定・実施に協力が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ー 野外廃棄物処理場の改善計画策定への助言 ー 上述の改善計画に関連する諸問題への助言 ー 上述の改善計画に関連した環境教育計画策定への助言		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 OA機器		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 企画開発局スタッフ16名 同僚4名(男性3名、女性1名、建築士、都市計画博士など大卒、20~40歳代)	5) 業務使用言語 ○ 英語 ( ) ● スペイン語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ スペイン語 (レベル: B)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由:		
	理由: 現場経験が必要のため。		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(温暖 ) 気温( 5~35℃位 )	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 30 日

要請番号( SL 303 - 08 - D - 22 )

調査者名: 佐竹アルシデス

国名	職種/指導科目 (コード 4701 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 廃棄物処理	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 食品工場排水処理技術			2	21 / 2
	職種(英) Waste Treatment 指導科目(英) Waste Treatment			3	/

プログラム番号・名 3030000000001  
 中小企業プログラム

プロジェクト名 産業公害防止

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) Nacional Institute of Industrial Techonology (INTI)				
	2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術院 (英語) Nacional Institute of Industrial Techonology (INTI)				
	3) 任地 サンタフェ州ラファエラ市 首都( ブエノスアイレス )から 北 方向 600 Km 主要都市( サンタフェ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立工業技術院(INTI)は、工業分野における品質改善、生産性向上はじめ、食品品質管理、環境対策などについて、技術指導や研究・分析を行っており、ラファエラセンターはその一つである。域内の金属機械産業や乳製品加工業に対し、品質管理指導や化学分析サービスの提供を行っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は乳製品加工工場(中小企業)が集中するラファエラ市に昨年分析ラボを新設し、牛乳や乳製品の試験分析、新品質研究開発や中小企業経営指導も実施している。しかしながら、酪農中小企業に対する衛生管理面での技術指導能力が不十分であるため、最近では排水による環境汚染が顕著となっており、排水処理技術の導入が急務となっている。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先スタッフおよび地域の企業に対し、以下の項目について協力する。 - 廃水処理施設の維持管理に必要な知識の指導 - 工場排水規制の知識と処理技術の指導 - 食品産業から発生する廃水処理汚泥の再資源化				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 OA機器、乳製品検査用汎用機器				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 乳製品-中小企業支援要員、大卒、4名	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ 英語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ スペイン語 (レベル: B)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	学歴理由:				
	・経験 実務経験	経験理由: 業務遂行上必要			
・乳製品廃水処理技術	理由: 業務遂行上必要				
理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概 地 況 域	気候(温帯気候) 気温( 10-30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		

要請番号 ( SL 303 - 08 - D - 24 )

調査者名: 佐藤やよい

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 廃棄物処理 (コード 4701 ) 指導科目 ごみ処理場調査分析	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	職種 (英) Waste Treatment 指導科目 (英) Waste Treatment			2	21 / 2
				3	/

プログラム番号・名 3030000000006 プロジェクト名 固形廃棄物処理  
 環境・廃棄物対策プログラム

1) 受入省庁名 (日本語) 首都圏環境調整公社  
 (受入機関名) (英語) Environmental adjustment public corporation for metropolitan area

2) 配属先名 (日本語) 首都圏環境調整公社  
 (英語) Environmental adjustment public corporation for metropolitan area

3) 任地 プエノスアイレス州プエノスアイレス市  
 首都 ( プエノスアイレス ) から 中心 方向 0 Km  
 主要都市 ( 市内 ) までの交通手段及び所要時間 ( 飛行機 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア)  
 首都圏34地区 (人口1300万人、面積8,800km<sup>2</sup>) で発生する都市生活廃棄物の輸送、処理、最終処分を総合的に行っている公団。年間処分量は約456万トン (日平均1.3万トン) で、3箇所の処分場で処理している。既に閉鎖した5箇所の処分場 (5箇所) の維持、管理も行う。年間予算約3000万ドル、従業員1100名

1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 配属先は衛生管理業務として、搬入・処分する都市生活廃棄物と産業廃棄物の質、埋立地の底部や斜面の遮水工の管理、地下水・表面水の水質モニタリング、埋立ガスの管理・処理、浸出水の処理を行っているが、管理する8箇所の処分場の環境、汚水・埋立ガスの質や量が異なるため、それらを一元的、系統的に調査、モニタリングするシステムを確立し、国際基準にそって衛生管理を行うことが喫緊の課題となっている。しかし、その課題に対応できる人材が不足しているため、業務遂行指導・支援及び人材育成を期待して、本要請となった。

2) 期待される具体的業務内容  
 以下の業務実施支援を行う。  
 1. 埋立地から発生する汚水、ガスのモニタリング調査を行う  
 2. サンプルの分析と最適なモニタリング方法の調査、研究を行う  
 3. 調査結果の統計分析を行う  
 4. 公団が所有するラボへの機材導入に関し助言を行う

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 PC等のOA機器

4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル  
 大卒男性3名 (うち1名は院卒)

5) 業務使用言語  
 ● 英語 ( )  
 ○ スペイン語 ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 スペイン語 (レベル: B)

条件 (資格、免許、性別) 及びその理由

性別理由:  
 学歴理由: 業務遂行上必要  
 経験理由: 業務遂行上必要  
 理由: 業務遂行上必要  
 理由:

・学歴 大卒  
 ・経験 実務経験  
 ・環境化学専門家

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況域 気候 (温帯気候 ) 気温 ( 0~35℃位 ) 電気 (  安定  不安定  なし )  
 電話 (  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道 (  安定  不安定  なし )



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号( SL 306 - 08 - D - 10 )

調査者名: 市原 均

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ボリビア	職種 廃棄物処理 (コード 4701 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 廃棄物処理			2	21 / 2	
	職種(英) Waste Treatment			3	/	
	指導科目(英) Waste Treatment					

プログラム番号・名 30699999999999999999 プロジェクト名  
 ボリビア その他プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 水資源省基礎サービス次官室 (受入機関名)(英語) ministry of water resource
	2) 配属先名 (日本語) トリニダ清掃公社 (英語) Cleaning public corporation - TRINIDA
	3) 任地 ベニ県トリニダ市 首都( ラパス市 )から 北西 方向 400 Km 主要都市( トリニダ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ベニ県は面積約21万Km <sup>2</sup> 、人口約36万である。要請先の清掃公社は、市内の清掃事業を所掌しているが、その収入源はゴミ収集料のみであり、運営状況は非常に厳しく、平均収入月額は約2.8万US\$/310万円である。同会社には1995年に日本の援助により、ゴミ収集車が10台供与されている。2007年度の年間予算は約63万US\$/約7千万円

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同公社が1日に収集するゴミの量は約60トンであり、年々増加している。また、収集されたゴミは市内から車で10分ほどの所にあるゴミ投棄場には、適切な処理を行わず、ブルトザで踏み潰したまま放置されている。そのため、周囲の環境に悪臭や汚水の発生で悪影響が出ており、ゴミの増加に伴い処理場の面積も年々拡大しているため、環境汚染地域も拡大している。同公社では、なんの処理もされず市郊外に放置されるゴミを、今後埋め立て処理していく方針であるが、当該分野での十分な知識や経験を持つ人材が不足している。こうした状況から当該分野において然るべき人材から指導、助言を得るべく、本件ボランティアの要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ゴミ処理方法として、埋め立てを検討していくが、そのために公社職員に対して以下の業務を行なう。 ■ 固形廃棄物の収集・運搬・埋立地の運営に関する指導・助言。 ■ コンポストステーションの利用によるゴミの資源化の実践と実用化のための指導・助言。 ■ 分別収集・処理の実用化のための指導・助言。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、パソコン等業務に必要な機材一式。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパートは男性(50歳代、技術者)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 男性	性別理由: 同僚が男性のため	
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 実務経験に基づいた指導が求められている。	
		理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概 況	気候(亜熱帯 ) 気温( 10-35 °C位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
電 話	(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 4 日

要請番号 ( SL 009 - 08 - D - 11 )

調査者名: 藤田晃典

国名	職種 / 指導科目 (コード 4301 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレーシア	職種 道路 指導科目 公共交通	● 新規	● 2 年	1	21 / 1
	職種 (英) Road Construction 指導科目 (英) Public Transport	○ 交替	○ 1 年	2	21 / 2
		○ 1 代目	○ ヶ月	3	/

プログラム番号・名 00999999999999999999 プロジェクト名  
マレーシア その他プログラム

1) 受入省庁名 (日本語) サバ州インフラ開発省  
(受入機関名) (英語) Ministry of Infrastructure Development, Sabah

2) 配属先名 (日本語) 公共交通局  
(英語) Public Transport Unit (UPA: Unit Pengangkutan Awam)

3) 任地 サバ州コタキナバル市  
首都(クアラ Lumpur) から 東 方向 2000 Km  
主要都市(コタキナバル市内) までの交通手段及び所要時間(バスで約 0.3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア)  
2004年1月にサバ州インフラ開発省内に新たに設置された部局で、サバ州内の環境を保全しながらの経済的、社会的発展のために、特に公共交通(バス、タクシー)全般に関わる業務を、連邦政府の公共事業省、コタキナバル市役所、サバ州内の郡役場など関係機関と連携しながら行っている。外国からの援助は特になし。  
2007年の公共交通局の事業予算はRM100,000.00(約350万円)

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
サバ州内の市民の移動手段は自家用車の他、公共交通としては大型高速バスから、中距離バス、ミニバンなど、多種あるが、未だ無許可(違法)のミニバス等も多く、地方都市のバスターミナルも整備されていない。また市内や地方都市間のバス停も未整備の所が多く、そうした不備は交通事故や交通渋滞の原因ともなっている。  
公共交通局でも、2020年の先進国入りのためには州都であるコタキナバル市内及び、州都と地方都市のバスの運行システム(交通網、料金等)の整備は急務と考え、現在各種データ収集を急いでいるが、部局内には公共交通に精通したスタッフがおらず、先進国の公共交通整備に深い知識及び経験のある人材が求められている。

2) 期待される具体的業務内容  
SVは同局内の職員に対し、以下助言等を行ない、スタッフの能力向上に対しての協力を行う。  
○現在調査中の、コタキナバル市内や各地方都市の交通事情(バス利用者数、頻度、バス停の場所、乗降率など)の基礎情報を如何に効率よくデータベース化し、今後の交通網整備に役立てるかといった、データベース化への助言  
○集められた膨大なデータを分析し、それを基にした今後のサバ州内の公共交通の整備にかかる助言  
○地方都市のバスターミナル、地方道路のバス停、タクシーの待機場などの設置や、バス路線、ダイヤ、料金設定などについての助言  
○その他、同局が依頼する公共交通全般にかかる業務に対する協力

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
SVには執務室(個室)提供予定、机、本棚、電話線、パソコン(ネット接続)、ファックス(共同)、コピー機(共同)等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
現在8名(12名まで増員予定)、学士・修士保持者が多いが、エンジニアや公共事業技術者出身者が多く、公共交通の専門はいない。男女40~50代

5) 業務使用言語  
● 英語  
( )  
○ ( )

6) 選考指定言語  
☑ 英語 (レベル: A)  
□ (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
学歴理由: 同僚と同等またはそれ以上  
経験理由: 同分野専門の人材が求められている  
理由:  
理由:

活動用交通手段の必要性  
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地域 気候(熱帯雨林) 気温( 25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)





平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 4 日

要請番号( SL 130 - 08 - D - 01 )

調査者名:岡 裕子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
トンガ	職種 海運・航海 (コード 3602 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	21 / 1
	指導科目 海技教育アドバイザー			2	/
	職種(英) Marine Navigation 指導科目(英) Deck Officer			3	/
プログラム番号・名 経済開発プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 訓練雇用青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Training, Employment, Youth and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) 海洋技術専門学校 (英語) Tonga Maritime Polytechnical Institute				
	3) 任地 ヌクアロファ、アナナ地区 首都( ヌクアロファ )から 北東 方向 3 Km 主要都市( ヌクアロファ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1985年ドイツの援助により設立された海洋技術専門学校(TMPI)から始まる。1993年~2006年まで工学部門増設に伴い科学技術専門学校と併設されていたが、2006年から海洋技術専門学校として独立して運営されている。全生徒数は約200人で、入学資格は高校卒業認定資格(Form5)を有すること。全職員数25名(講師5名を含む)の内、航海科の専属講師は2名。年間事業費約15千ドル(2006年度)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 海洋技術専門学校には、航海科、機関科、司厨科の3部門があり、2003年4月には機関科へのSVを派遣した実績がある。唯一のトンガ国立職業専門学校として、2006年から工学部が独立し、独自の予算で海洋技術専門学校として運営されている。海運業界において需要の高い船員養成学校として、国際海事機関(IMO)の基準に準じた教育を実施しているが、さらに国際基準に準拠した質の高い船員の教育が必要とされているため、航海科主任兼校長へのアドバイザーとしてシニア海外ボランティアの要請となった。海運業の需要に対応する質の高い船員育成への支援が期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1 海技士養成に必要な航海技術およびトレンドへのアドバイス 2 海技士養成に必要な国際海事機関(IMO)の規定に準じた海事開発に関するアドバイス 3 航海科コースのカリキュラム、シラバスの見直しおよび改善支援 4 航海科コースの教材、実習機材の見直しおよび改善支援				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 救命・消火機材(消防機器、コンプレッサー、オープン・ライフボート他)、練習船、航海機材(海図、レーダーシミュレーター、マグネットコンパス、航海灯他)、無線機他、OA機器等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長兼航海科教務主任(男性、船長、大卒、40歳) 航海科講師2名(男性、海技士、30歳~40歳)		5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	学歴理由:				
	経験理由: 練習船での実習指導が必要なため 理由: 講義などでの実務指導が必要なため 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概 地 域	気候(亜熱帯・高温多湿 ) 気温( 15~30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		



調査者名: 西川 知子

要請番号( SL 242 - 08 - D - 03 )

国名	職種 / 指導科目 (コード 3602 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ジャマイカ	職種 海運・航海 指導科目 船員教育	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 日 から
	職種(英) Marine Navigation 指導科目(英) Nautical Science/Deck Officer			2	21 / 2	
				3	/	

プログラム番号・名 5 職業訓練の改善  
 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 運輸公共事業省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Transport and Works

2) 配属先名 (日本語) カリブ海事学校  
 (英語) Caribbean Maritime Institute (CMI)

3) 任地 キングストン  
 首都( キングストン )から 南 方向 42 Km  
 主要都市( キングストン中心地 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 学校全体として全日制/定時制を併せて250名の学生が在籍しており、航海・機関・国際運輸ならびにIMO対応安全課程で学んでいる。年間学校予算は30万米ドル(2006年)。派遣中SV:漁具漁法1名(2007年10月まで)、船舶機関1名(2008年1月まで)。2006年5月、フォローアップ協力(機材供与・技術者派遣)により小型漁船(練習船)を供与し、同年7月にマグロ延縄漁業の操業指導を実施済み。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
**【グループ派遣】** これまでに、漁業教育、電子工学、船舶機関、グループ・コーディネーターのSVが派遣され、現在は、船舶機関SV(2代目短期)が活動している。校長の交代を機に、海事学校としての機能を拡充しているが、経験のある航海科の教員が居ないことから、今回の要請に到った。

2) 期待される具体的業務内容  
 航海科も含め、学校全体のカリキュラムが20年以上前に作成されたものであり、実質的に機能していないことから、教育課程などシラバスの見直しが必要であり、その策定が求められる。また、実際に教壇に立ち、直接生徒へ指導することも求められる。  
 ・見習航海士から船長クラスを対象に航海術及び運用術に関する指導(要請上の指導対象、内容は幅広く多岐に亘るが、実際には基礎クラスの指導が重要視される。)  
 ・カリキュラムが古く、実際には機能していないため、カリキュラムの改定  
 ・上記の業務とともに、学科長と協議の上、必要な海事教育に関する業務

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 フルミッション・ブリッジ・シミュレーター、PC(日本語環境有)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先: 学校長、学科長、各科教員、事務員他 航海科の講師(男性)が同僚となる。 学生 : 250名(男女比7:3) 高校卒業程度。年齢層は幅広い。	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル: )
--	-----------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由:  
 ・ 航海術指導経験5年 理由: 実践的航海教育能力が必要なため  
 ・ 普通自動車免許 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ●車輦 ○単車 ○自転車		P N	

概地況 気候(熱帯性気候) 気温( 28℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)  
 電話( インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

グループ  
派遣

記入日:平成 20 年 2 月 1 日

要請番号( SL 251 - 08 - D - 17 )

調査者名: 綿引純男調整員

国名	職種 / 指導科目 (コード 3602 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パナマ	職種 海運・航海	○新規 ●交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 航海技術			2	21 / 2	
	職種(英) Marine Navigation			3	/	
	指導科目(英) Marine Navigation					

プログラム番号・名 経済振興及び基盤整備プログラム  
プロジェクト名 海事大学人材育成

1) 受入省庁名(日本語) パナマ国際海事大学  
(受入機関名)(英語) International Maritime University of Panama

2) 配属先名 (日本語) パナマ国際海事大学  
(英語) International Maritime University of Panama

3) 任地 パナマ市  
首都( パナマ市内 )から 中心 方向 0 Km  
主要都市( パナマ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
配属先は、旧パナマ航海学校を母体に2005年12月に新設された国立大学である。学生は2007年から航海学部、海洋学部、海運学部、水産学校の1年の各学部一般教養課程をへて、専門課程に進む。外国からの援助は、台湾の交友国立海洋大学との姉妹校提携、米国の海洋生物研究所との提携、中国の民間会社から機関訓練用設備がある。2007年度予算はUS\$490万ドルで、2006年度の約8倍となった。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
<SVグループ派遣> パナマ国際海事大学の前身であるパナマ航海学校に対し、我が国は1993年~2000年にかけて「航海学校強化計画」を実施し、技術面・機材面での協力を実施している。その後もSV(航海科、機関科)による技術協力が継続し、現在は船舶行政・渉外促進が加わり、計4名のSVが活動中である。本要請は、航海学校の流れを汲む航海学科の航海士育成に資するSVの後任要請。グループ派遣の他SVと連携をしながら、航海士育成だけでなく、航海学科のレベルアップに取り組む。

2) 期待される具体的業務内容  
パナマ国際海事大学は2006年1月よりその運営が開始されたものの、前身のパナマ航海学校で実施されていた航海学科と機関学科以外は新設され、一般教養課程を経て、専門課程は2008年より開講される。  
① 航海関係シミュレーター類を使った実習指導展開方法の継続支援とメンテナンス指導  
② 比較的若い航海学科教育に対する助言・指導とカリキュラム改善  
③ 日本の海運会社での乗船実習継続実施への側面支援  
④ カリキュラム及びシラバスの見直し

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
レーダーシミュレーター、タンカーシミュレーター、GMDSSシミュレーターなどの訓練機材

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
航海学部長、30歳代、修士  
航海学科長、30歳代、海運学修士  
航海学科講師7名、学生300名

5) 業務使用言語  
○ 英語  
( )  
● スペイン語  
( )

6) 選考指定言語  
☑ 英語 (レベル: B)  
☑ スペイン語 (レベル: C)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
学歴理由: 大学教育に関する活動のため  
経歴理由: 航海士育成のため、航海経験が必須  
理由:  
理由:

活動用交通手段の必要性  
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等  
形態 P  
現職教員特別参加制度

概地況域  
気候(熱帯 ) 気温( 25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄  
 グループ派遣

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 7 日

要請番号( SL 251 - 08- D- 02 )

調査者名: 綿引純男調整員

国名	職種/指導科目 (コード 3602 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パナマ	職種 海運・航海	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 航海運用学			2	21 / 2	
	職種(英) Marine Navigation 指導科目(英) Marine Transportation and Logistic			3	/	

プログラム番号・名 2510000000002

プロジェクト名 海事大学人材育成プロジェクト

経済社会の持続的成長のための人材育成プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) パナマ国際海事大学 (受入機関名)(英語) International Maritime University of Panama	
	2) 配属先名 (日本語) パナマ国際海事大学 (英語) International Maritime University of Panama	
	3) 任地 首都( パナマ市 )から 南西 方向 0 Km 主要都市( パナマ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は2005年12月より、旧パナマ航海学校を母体に、新規に開設された国立大学である。2007年から航海学部、海洋学部、海運学部、水産研究所の一般教養課程が開設され、2008年から専門課程に進む。外国民間海運会社からの援助も多く、約1年半前に中国海運会社COSCOから機関訓練用シミュレーション設備の寄贈があった。2008年度予算US\$660万ドル。	
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) <グループ派遣>パナマ国際海事大学の前身であるパナマ航海学校には、93年~00年にかけてJICAによる技術協カプロジェクト「航海学校強化」が実施され、技術面・機材面での協力が実施済。その後は、JICAボランティア(航海科、機関科)による技術支援が続けられ、現在は、3名のシニア海外ボランティア(海運行政・船舶無線・渉外促進)が活動中。本要請は2008年9月より開設される海運研究科修士コースの強化のため、申請された新規要請であるが、実質的に、現在派遣中の海運行政SVの後任となる。また、資金面での目途がついた、海事輸送中米地域研究センター開設への助言も求められる。	
	2) 期待される具体的業務内容 パナマ国際海事大学は2006年1月に運営が開始されたものの、前身のパナマ航海学校で実施されていた航海科と機関科以外は新設され、専門課程は2008年より開講される。 その中で、本要請では、以下が求められている。 ① 2008年9月開設予定の海運研究科修士課程における、教官及び学生に対する、航海運用学に関する指導 ② 海運輸送中米地域センター開設に関する助言 ③ 海運研究科修士課程に在籍する学生の研究指導	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ボランティア事務室とOA機器	
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スーパーバイザー: 大学院担当副学長男性、40歳代 同僚: 海運学部教授(女性、20歳代、海運学修士)のほか、管理運営部門・研究部門合計20名の職員	5) 業務使用言語 ○ 英語 ( ) ● スペイン語 ( )
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☑ スペイン語 (レベル: C)	
条件(資格、免許、性別)及びその理由		
性別理由:		
・学歴 修士 業務関連分野 学歴理由: 修士課程の教員・学生を対象とするため		
・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 修士課程の教員・学生を対象とするため		
理由:		
理由:		
活動用交通手段の必要性		
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車	研修等
		形態 P
現職教員特別参加制度		
概地況	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 ) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

要請番号( SL 333 - 08 - D - 09 ) 調査者名:長谷川弘美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウルグアイ	職種 港湾 (コード 8201 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 港湾開発調査			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Harbor management			2	21 / 2	
指導科目(英) Harbor Plan	3	/				

プログラム番号・名 3330000000004 プロジェクト名 環境保全プログラム  
 地域経済活性化プログラム

1) 受入省庁名(日本語) ロチャ県庁  
 (受入機関名)(英語) ROCHA PREFECTURAL OFFICE

2) 配属先名 (日本語) ロチャ県庁  
 (英語) ROCHA PREFECTURAL OFFICE

3) 任地 ロチャ県ロチャ市  
 首都( モンテビデオ )から 東 方向 180 Km  
 主要都市( ロチャ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 ロチャ県庁生産開発課は県の収益の65%を占めている観光開発に力を入れている。観光シーズン(11月~3月)には国内やブラジル、ヨーロッパからも観光客が訪れる。その他の産業はオリーブ・米などの農業、牧畜業、乳製品製造がある。また、県の木材を国内の製紙会社に輸送している。小規模経営だが、漁業・養殖なども行っている。県庁は老人ホームや学生の家、保育園に支援をしている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 ウルグアイ政府は、ロチャ市から30km離れたラ・パロマ港(現在は小さな漁港)の開発をめぐり、120日間の調査を開始する(2008.6.17新聞記事)。港の浚渫工事、ガス再処理施設の建設など総額で約12億ドルとなる見込みであるが、現段階では大統領の署名がされていないため、調査段階である。ラ・パロマ港周辺住民は、この大型投資プロジェクトが承認された場合、生活環境がどのように変貌するのか、手付かずの自然が失われないかなど心配している。ロチャ県庁は同プロジェクトが開始された場合の、地域住民の生活や観光資源への影響について調査を行う計画である。そのための技術助言者として要請があがった。

2) 期待される具体的業務内容  
 県庁職員とともに、ラ・パロマ港をめぐる大型投資プロジェクトが開始された場合の影響について調査する。  
 1、地域住民の生活や社会生活に対する影響について調査する。  
 2、地域経済の変化について調査する。  
 3、同県は観光開発に力を入れているため、観光資源や自然資源、環境への影響について調査する。  
 4、県庁職員に対し、調査の企画・立案、調査方法に関する技術支援をする。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 ・ロチャ県庁生産開発課課長 男性 30代  
 ・ロチャ県庁観光・地域開発顧問 男性

5) 業務使用言語  
 ● スペイン語  
 ○ ( )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 経歴理由:  
 理由:  
 理由:

・学歴 大卒  
 ・経歴 実務経験 10年以上  
 ・港湾開発調査

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

概地況 気候(温暖 ) 気温( 3~34℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 1 月 31 日

調査者名: 櫻井 美奈子

要請番号( SL 551 - 08- D - 30 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 / 指導科目 (コード 3801 )	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
ザンビア	職種 航空管制 指導科目 航空管制			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Flight Control 指導科目(英) AirTraffic Control			2	21 / 2	
		3	/			

プログラム番号・名 551000000010 プロジェクト名  
職業訓練改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 科学技術職業訓練省  
(受入機関名)(英語) Ministry of Science, Technology and Vocational Training

2) 配属先名 (日本語) ザンビア航空専門学校  
(英語) Zambia Air Services Training Institute

3) 任地 ルサカ州ルサカ  
首都( ルサカ )から 中心 方向 0 Km  
主要都市( ルサカ市内 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
1969年に設立され、南部アフリカ地域諸国の航空産業技術者養成を実施してきた機関である。同校は主に、飛行学科、工学科、地上業務学科(航空管制、気象、捜索救難、航空通信、航空安全)の技術専門分野から構成されている。航空管制部門では、ATCAインダクション、エアロドーム、アプローチノンレーダー、エリアレーダー等のプログラムを実施している。年間予算はZMK3,500,000(約US\$875,000)

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
前任SVの任期中に日本政府の援助で購入予定の新機材(コンピュータ化された航空管制レーダーシュミレーター)が到着し、カリキュラムおよびシラバスの作成と同僚インストラクターへの指導を行う予定であったが、諸事情により購入が遅れたため後任の要請は見送っていた。今般、購入が確定し今年6月に機材が到着することが確認された。同校にはマニュアルのノンレーダー航空管制シュミレーターがあるが、コンピュータ化されたレーダーシュミレーターを指導できる人材がおらず、ボランティアの要請があがった。なお、今派遣期間中にシラバス作成と同僚インストラクターへの指導を完了することを目標としている。

2) 期待される具体的業務内容  
①航空管制レーダーシュミレーターの訓練用カリキュラムおよびシラバスの作成  
②同僚インストラクターへの指導  
③受講生への講義

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
SiATM社(スウェーデン) Air Traffic Control Simulator(購入予定)、PC

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
同僚インストラクター:59歳 同専門学校には6年勤務

5) 業務使用言語  
● 英語  
( )  
○ ( )

6) 選考指定言語  
☑ 英語 (レベル: A)  
□ (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
学歴理由:  
経験理由: 指導上必須  
理由: 指導上必須  
理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地 気候(サバンナ ) 気温( 5-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 4 日

要請番号( SL 130 - 08 - D - 02 )

調査者名:岡 裕子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
トンガ	職種 地震 (コード 6351 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 地震観測網			1	21 / 1
	職種(英) Anti-earthquake Measure			2	/
	指導科目(英) Seismologist		3	/	年 月 から

プログラム番号・名 1060000000002 プロジェクト名  
 自然災害対策プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国土調査天然資源環境省 (受入機関名)(英語) Ministry of Land, Survey, Natural Resources and Environment
	2) 配属先名 (日本語) 地質部 (英語) Geology Unit
	3) 任地 スクアロファ、パロロア地区 首都( スクアロファ )から 北西 方向 2.5 Km 主要都市( スクアロファ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国土調査天然資源環境省にある地質部には、地震観測の他、地下水調査、鉱物調査、沿岸管理の4つの事業を置いている。また、津波警報システムのメンバーとしても防災対策強化事業に取り組んでいる。配属先スタッフは全部で10名、その内で地震観測事業には3名のスタッフが配属されている。地質部の年間予算は約55千ドル(2006年度)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国での地震観測事業は本邦防災科学技術研究所との連携を行う中、JICA掃国研修員フォローアップ協力で2001年に衛星テレメータ地震観測機材を供与、のち地震分析コンピュータ用PCサーバーシステムを導入、さらには発電機供与等、地震観測システム改善整備を支援している。また、2007年からフィジーを拠点とした地震観測網の整備・運用への広域技術協力プロジェクトが実施される予定。シニア・ボランティアには、スタッフの地震観測技術の向上、フォローアップ機材の有効活用、さらには広域プロジェクトとの効果的連携による地震観測機能の向上を図ることが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1 地震観測網維持管理へのアドバイスおよび訓練 2 地震データ解析技術の訓練指導への支援 3 業務効率改善のためのアドバイスへの協力		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 衛星テレメータ地震観測機材、地震分析コンピュータ機器3台、サイバースhoot・デジタルカメラセット、ジオ・マグネチック・システム機材等他		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主任地質官(男性・部長・修士・45歳) 地質官(男性・大卒・30歳代) アシスタント地質オフィサー(男性2名、短大卒、30歳代)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒 理系	学歴理由: カウンターパートと同等以上の知識が必要	
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 実務訓練による指導が主となる為	
	理由:		
	理由:		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(亜熱帯・高温多湿) 気温( 15~30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 3 日

要請番号( SL 018 - 08 - D - 15 )

調査者名: 蔭山博之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 気象 (コード 6352 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 気象			2	21 / 2
	職種(英) Meteorology 指導科目(英) Meteorology			3	/
年 月 日から					
プログラム番号・名 災害対応能力強化プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) プリンス・オブ・ソングクラ大学プーケット校 工学・環境学部 (英語) Prince of Songkla University, Phuket Campus, Faculty of Technology and Environment				
	3) 任地 プーケット 首都( バンコク )から 南 方向 862 Km 主要都市( プーケット )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大学は1967年に設立された総合大学であり、タイ南部に5キャンパス(ハジャイ、パタニ、スラタニ、トラン、プーケット)を有する。プーケット校にはサービス産業学部、工学・環境学部が置かれている。工学・環境学部は2005年に設置され、現在、学部生約1200人、大学院生約20人が在籍している。同学部の職員は約50人。学部の年間予算は約1000万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2004年の津波被害でプーケットは壊滅的な被害を受けた。配属先は同地に立地していることもあり、新設の学内研究機関を通して、自然環境、自然災害の発生状況を研究し、同地域の防災能力向上に役立てたいと考えている。同学部の修士課程は2008年6月に開講し、社会人を含んだ20~40代の男女約20名が在籍している。同課程はリモートセンシング(RS)やGISの技術を環境管理分野に応用し、環境問題や自然災害(防災)に関する研究に焦点があてられている。加えて、調査研究機関として、(以降下欄)				
	2) 期待される具体的業務内容 2008年3月にAndaman Environmental and Natural Disaster Research Center (ANED)が学部内に設置され、今後、同分野の調査研究が進められる予定である。配属先同僚は博士号も取得しているが、気象学に関する高度な専門知識が不足していることから、以下の内容でシニア海外ボランティアの要請が挙げられた。 (1) 大学院生が実施する調査研究の指導をおこなう。 (2) 気象学に関して、同僚教員と相談してテーマを選定し、大学院生への特別講義をおこなう。 (特別講義は資料作成を含めて、英語でおこなう) (3) 学内研究機関であるANEDの調査研究に協力する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC等のOA機器				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 副学部長(40代女性)、同僚教員8名 主に関わりを持つ教員は2名 ・20代男性、phD、リモートセンシング専攻(米国MITにて博士号取得)・30代男性、phD、GIS専攻		5) 業務使用言語 ○ タイ語 ( ) ● 英語 ( )		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 博士 業務関連分野 学歴理由: 非常に高度な知識が必要である 経験理由: 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性 ○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度
概 況	気候(熱帯モンスーン ) 気温( 22-36 °C位) 電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし) 電話(☑ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)				





平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 26 日

要請番号( SL 021 - 08 - D - 02 )

調査者名: 富田 國夫

国名	職種 / 指導科目 (コード 6352 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジ ア	職種 気象 指導科目 気象予報	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	21 / 1
	職種(英) Meteorology 指導科目(英) Weather Forecast			2	21 / 2
	3			/	

プログラム番号・名 0210000000002 プロジェクト名 運輸交通システム改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 水資源気象省  
(受入機関名)(英語) Ministry of Water Resources and Meteorology

2) 配属先名 (日本語) 気象局  
(英語) Department of Meteorology

3) 任地 プノンペン  
首都( プノンペン )から 西 方向 7 Km  
主要都市( プノンペン )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
気象局は気象観測、一般天気予報、警報、航空気象予報、気象情報の提供が主な事業内容である。同気象局には、JICA 専門家が2000年から3年間、2005年から2年間の派遣、そして2008年3月からJICA短期専門家が4ヶ月派遣された。またシニア海外ボランティアは2003年から2年間派遣された。その他として規模は大きくないがWMO(世界気象機関)からの専門家派遣および機材供与がなされていた。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
カンボジアは内戦により気象分野も含めそれまで培われた様々な人的・物的財産を失った。政治情勢の一応の安定後、気象予報分野においてJICA専門家、SVが派遣され、GTS装置、MTSAT受信装置などの予報に必要な機材が揃い、世界の気象情報や詳細な雲画像情報が得られるようになった。しかし、2008年6月から多くの予報官がこれらの情報を用いた航空気象予報のため気象局空港出張所勤務となり、気象局の業務が拡大した。そこで、通常気象予報を円滑に実施するために必要とされる経験、技能のある予報官・職員の数確保するために、現在の職員の能力向上(全体の底上げ)が必要となった。

2) 期待される具体的業務内容  
1) 気象局職員の知識、技術レベルを確認する。  
2) 気象局職員と共同で、職員に対し以下の内容の再教育を行い、職員の予報技術向上を目指す。  
(地方別短期予報・週間天気予報・大雨等の警報作成・波浪予報・気象データベースの管理)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
GTS端末、MTSAT端末およびソフトウェア(SATAID)、可搬型自動気象観測装置(風向・風速、気温、露点、日射、気圧計、ロガー・三脚付)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 気象局次長: 40歳代、男性、JICA集団研修経験あり。 予報官職員: 9名(博士2名、学士7名) 気象課職員: 3名(学士3名、データベース研修受講経験あり。)	5) 業務使用言語 ○ 英語 ( ) ● クメール語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
---	--	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 大卒	学歴理由: 同僚職員の学歴に配慮
・経験 実務経験 15年以上	経験理由: 実務での指導が要求されるため
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地 気候(熱帯モンスーン) 気温( 25~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 2 月 1 日

要請番号( **SL 224 - 08 - D - 02** ) 調査者名: **丸田隆弘調整員**

国名	職種 / 指導科目 (コード 6352 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 気象 指導科目 気象	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Meteorology 指導科目(英) Meteorology			2	21 / 2
	3			/	

プログラム番号・名 2240000000002 プロジェクト名  
ボランティアプログラム

1) 受入省庁名(日本語) 民間航空省  
(受入機関名)(英語) General Direction of Civil Aeronautics

2) 配属先名 (日本語) 気象局  
(英語) National Office for Meteorology

3) 任地 サント・ドミンゴ東市  
首都( サント・ドミンゴ市 )から 東 方向 10 Km  
主要都市( サント・ドミンゴ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
気象局は2003年8月の大統領令により農務省から民間航空省に移管され、気象情報の多目的への利用を目指し、応用気象部門の強化を図っている。主な業務内容は、国民の生命と財産を守るために的確な気象情報を提供することである。現在最も力を入れているのは自動気象観測装置を利用したリアルタイムの気象情報を一般市民へ提供すること、航空、海洋、観光への応用、特に、大雨、洪水、ハリケーンに対する警報への活用である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
当国では異常気象や変動の大きい気象現象の多発に伴い、大規模な洪水害が頻発し、農業や観光業を初めとした多方面に大きな影響を与えている。配属先は全国的に展開された自動気象観測装置からリアルタイムで集積される観測データ及び国内外から入電する観測・予報データを用いて、農業・観光等様々な分野向けの精度の高い情報を作成すると共に、国民向けの魅力ある解りやすい気象番組の制作を考えており、前任ボランティアが要請された。前任のシニア海外ボランティアは、上記2つの目標を実現すべく16項目に亘る業務内容を設定して活動を行なった。しかし、これらの活動を任期中に完了できなかったことから、後任要請を行なうものである。

2) 期待される具体的業務内容  
同僚と共同で以下の活動を行うことを期待されている。  
・降水量の予測モデルの作成  
・5日先天気予報の実現  
・気象局ホームページの内容充実と改善  
・観光業向けの天気予報実施

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
プロジェクターおよび映写幕、デジタルカメラ、PC、電子データ主集装置

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル C/P 気象部部長 気象予報官 大学卒(コスタリカ) 男性 40歳代スペイン、プエルトリコで実習経験 実務経験28年	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) ☑ スペイン語 (レベル: B)
--	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 大卒	学歴理由: C/Pの学歴に配慮
・経験 実務経験	経験理由: C/P実務経験相応の経験要
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

概地況 気候(熱帯海洋性 ) 気温( 18~33℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)  
水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)

電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 4 日

要請番号 ( SL 048 - 08 - D - 13 )

調査者名: 柴崎 栄司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 土木 (コード 4001 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 橋梁設計			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Civil Engineering			2	21 / 2	
指導科目(英) Bridge design	3	/				

プログラム番号・名 0480000000001 プロジェクト名 道路網整備プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 公共事業省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Works and Human Settlement

2) 配属先名 (日本語) 道路局 橋梁課  
 (英語) Bridge Division, Department of Roads

3) 任地 ティンブー市内  
 首都( ティンブー )から 中心 方向 0 Km  
 主要都市( ティンブー )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 ブータンでは、東西の幹線道路が1本しかなく、道路インフラの管理は重要な課題となっている。同配属先は、ブータン国内の幹線道路における橋梁の計画、設計、費用積算、施工監督を管轄している。また、河川事業や護岸工事の設計・施工も担当している。同配属先は、橋梁設計という高度な構造計算が必要とされることから、道路局のなかでも優秀なスタッフを集めた部署である。年間予算は約3,300ドル(2006-2007年)

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 同配属先は、10橋/年のペースで、ベリ橋を恒常的な橋へ架け替えを行っている。現時点では、50メートル程度のトラス橋までは、設計が可能である。しかし、これよりも長いスパンのトラス橋の設計は、現時点では対応できていないため、外注により対応している。よりスパンの長いトラス橋の設計・施工が可能となれば、外注する必要もなく、道路網の設計も自由度が増すことになる。長期専門家が2007年9月まで橋梁設計指導で派遣されているが、その業務の一部を引き継ぐ形で、さらに長い橋梁の設計ができるよう、要請があがった。

2) 期待される具体的業務内容  
 ・トラス橋建設のための、測量・設計・施工管理の一連の流れを指導するが、特に構造計算に重点をおく。  
 ・50メートルを超えるトラス橋の構造計算を担当し、その過程をコンピューターではなく、手計算で行えるよう、同僚スタッフに協力する。  
 ・ブータンでは、橋梁の高さが十分でないがために、雨季に橋が流されることもあり、そのようなことも念頭に入れた橋梁下部構造設計も担当する。  
 ・無償による橋梁建設プロジェクトが決定しており、現場での施工管理の指導も期待される。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 コンピューター、プリンター等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エンジニア7名(Assistant, Junior engineerを含む:女1名・男6名) 20~30代(経験2~15年以上)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
---	-----------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

資格条件

・学歴 大卒 土木工学	性別理由:
・経験 実務経験 10年以上	学歴理由: 同僚スタッフに指導するために必要なレベル
	経験理由: 設計~施工管理までの工程をカバーするため
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域 気候(温暖(冬は寒冷) ) 気温( 0-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 7 月 3 日

要請番号( SL 242 - 08 - D - 01 )

調査者名: 西川 知子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ジャマイカ	職種 土木 (コード 4001 ) 指導科目 道路排水	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 21 / 1 2 21 / 2 3 /	年 月 から
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英) Hydraulic Engineering				
プログラム番号・名 2420000000005		プロジェクト名 環境保全・災害対策プログラム			
パナペーパー・竹等天然資源再利用生産関連促進					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 運輸・公共事業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Transport and Work				
	2) 配属先名 (日本語) 国家道路局 (英語) National Works Agency				
	3) 任地 キングストン 首都( キングストン )から 北 方向 0 Km 主要都市( キングストン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はジャマイカ全土に広がる道路のうち約25%を占める国道を管理する公的機関。新規の事業などを含めた総予算は年間5000万USD、道路局全体の総職員数は100名前後で、実際にボランティアが所属するTechnical Service Department には約20名が所属。2001年4月よりプロジェクト管理のシニア海外ボランティアが派遣されていた。現在ボランティア派遣など他国からの援助はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国土の約80%が山地・丘陵で覆われている当国では、斜面及び海岸に沿って建設された道路が多く、2~3年に一度襲来する大型ハリケーンによって崩壊・損壊・浸食等の被害を受けることが多い。国内主要道路を管理している運輸・公共事業省ではハリケーンによる人的・経済的損害を軽減させ、また道路周辺環境保全を図るため、山岳道路における斜面の崩壊や道路の崩落を防止し得る土木技術の習得を望んでいる。現在はジャマイカ北東部沿岸地域及び山岳地域の国道の整備(新規工事も含む)を中心として全国的な橋梁架設の工事などを、配属先のプロジェクトとして主に実施しているが、経験や知識が豊富な人材が不足していることから当要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 道路や橋梁の各プロジェクトサイトにおける流域状況のモデル化、流出解析を行う。 2. 現在ある橋梁や道路、その他の構造物数ヶ所についての評価を行う。 主として上記の業務を通して、同僚に対し適切なアドバイスや技術指導、有益なソフトウェアの紹介を行う他、配属先部署内でワークショップなどを開催し、同僚のレベルアップに協力する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、CADなど業務に必要な機材は揃っている。HECRAS (Hydraulic Engineering Center Rever Analysis System)、またはそれと同等のソフトウェア				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性 大卒 12年の実務経験 女性 大卒 新卒で実務経験はほとんどない	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 同僚への指導上必須				
	・経験 実務経験 15年以上 経験理由: 同僚への指導上必須				
理由:					
・普通自動車免許 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
● 有 ○ 無 ● 車輦 ○ 単車 ○ 自転車					
概 況	気候(熱帯性気候) 気温( 20~28℃位)		電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)		
	電話(☑ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし)		水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)		



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 3 日

要請番号( SL 242 - 08 - D - 02 )

調査者名: 西川 知子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ジャマイカ	職種 土木 (コード 4001)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 道路土木			1	21 / 1	21 年 6 月 から
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英) Geo-technical Engineering			2	21 / 2	
		3	/			

プログラム番号・名 2420000000005

プロジェクト名 環境保全・災害対策プログラム

バナナペーパー・竹等天然資源再利用生産関連促進

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 運輸・公共事業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Transport and Work		
	2) 配属先名 (日本語) 国家道路局 (英語) National Works Agency		
	3) 任地 キングストン 首都( キングストン )から 北 方向 0 Km 主要都市( キングストン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はジャマイカ全土に広がる道路のうち約25%を占める国道を管理する公的機関。新規の事業などを含めた総予算は年間5000万USD、道路局全体の総職員数は100名前後で、実際にボランティアが所属するTechnical Service Department には約20名が所属。2001年4月よりプロジェクト管理のシニア海外ボランティアが派遣されていた。現在ボランティア派遣など他国からの援助はない。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国土の約80%が山地・丘陵で覆われている当国では、斜面及び海岸に沿って建設された道路が多く、2~3年に一度襲来する大型ハリケーンによって崩壊・損壊・浸食等の被害を受けることが多い。国内主要道路を管理している運輸・公共事業省ではハリケーンによる人的・経済的損害を軽減させ、また道路周辺環境保全を図るため、山岳道路における斜面の崩壊や道路の崩落を防止し得る土木技術の習得を望んでいる。現在はジャマイカ北東部沿岸地域及び山岳地域の国道の整備(新規工事も含む)を中心として全国的な橋梁架設の工事などを、配属先のプロジェクトとして主に実施しているが、経験や知識が豊富な人材が不足していることから当要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 橋梁や道路、その他の構造物について基礎調査を行う。 2. 斜面や盛り土に関する安定性の解析を行う。 主として上記の業務を通して、同僚に対し適切なアドバイスや技術指導、有益なソフトウェアの紹介を行う他、配属先部署内でワークショップなどを開催し、同僚のレベルアップに協力する。(当国は山がちではあるが経費の面からトンネルはなく、道路建設に関してはすべて開削で行われている。)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、CADなど業務に必要な機材は揃っている。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性 土質工学修士卒、新卒で実務経験はほとんどない (この男性をカウンターパートとして指導・育成する他、業務上では配属部署のマネージャーと主に仕事することになる。)	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・学歴 大卒 業務関連分野	性別理由: 学歴理由: 同僚への指導上必須	
	・経験 実務経験 15年以上	経験理由: 同僚への指導上必須	
	・普通自動車免許	理由: 理由:	
活動用交通手段の必要性			
● 有 ○ 無 ● 車輦 ○ 単車 ○ 自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
概地 況域	気候(熱帯性気候) 気温( 20~28℃位) 電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし) 電話(☑ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)		

要請番号( SL 442 - 08 - D - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 / 指導科目			JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 土木 (コード 4001 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 ダム管理			2	21 / 2
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英) Dam Maintenance			3	/

プログラム番号・名 4420000000005 プロジェクト名 水資源管理と効率的な利用

1) 受入省庁名(日本語) 灌漑省  
(受入機関名)(英語) Ministry of Irrigation

2) 配属先名 (日本語) 灌漑省水資源公団技術局  
(英語) Technical Affairs Directorate, General Commission for Water Resources, Ministry of Irrigation

3) 任地 ダマスカス  
首都( ダマスカス(JICA事務局) )から 東 方向 9 Km  
主要都市( ダマスカス )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
灌漑省はシリア国内の灌漑事業、水資源管理等を実施しており、年間予算は110億円程度(2007)。同省水資源公団には県ごとに13の地方水資源局が設置されている。02-07年にJICAの技術協力プロジェクトとして水資源情報センターが整備され、ドイツ、オランダも他流域で技術協力を実施中。07-09年にはJICA専門家(水資源政策アドバイザー)によるダムの維持管理を含めた技術的助言が行われている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
2002年のゼイズンダム崩壊後、既存ダムの維持管理の重要性が強調され、既存ダムのモニタリング、同データの評価の重要性が一段と指摘されている。このため、ダム全般を所管する灌漑省水資源公団技術局から、ダムのモニタリング手法、モニタリングデータの評価手法、異常発生時の対策及び緊急事態対応について現地・本省(技術局)にて助言等を行うダムのSVの派遣が要請された。なお、2007~2009年にJICA専門家(水資源政策アドバイザー)により、ダムのモニタリング手法、モニタリングデータの評価手法等について現地・本省(技術局)にて助言が行われている。

2) 期待される具体的業務内容  
現地・本省(技術局)において下記に関する助言を技術局長・地方水資源局長・ダム管理事務所長等に対して行う。  
 ・既存ダム(フィルダム)のモニタリング手法  
 ・既存ダムのモニタリングデータの評価手法  
 ・既存ダムの異常発生時の対策及び緊急事態対応

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
原則としてパソコン等の一般事務機器

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術局長及び関連する地方水資源局長(男性40~60才程度)5名程度:工学系大学院修了程度 技術局及び関連する地方水資源局のダム担当技術者(男性40~50才程度)10名程度:工学系大学院修了程度	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )
---	-----------------------------------	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 ・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 技術局長等に助言を行うため  
 ・経験 実務経験 15年以上 経験理由: 技術局長等に助言を行うため、相応の経験が必要  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地域 気候(砂漠性気候) 気温( ダマスカス年間平均気温16.7℃、夏は40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 4 日

要請番号( SL 306 - 08 - D - 03 )

調査者名:市原 均

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 水資源開発 (コード 4202 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 井戸施工管理			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Hydro Engineering			2	21 / 2	
指導科目(英) well Construct Management	3	/				

プログラム番号・名 3060000000001

プロジェクト名 生命の水フェーズ2

貧困地域飲料水供給プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 水資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Water	
	2) 配属先名 (日本語) コチャバンバ県公共事業局地下水開発課 (英語) Prefectura office of COCHABAMBA	
	3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 首都( ラパス市 )から 南東 方向 354 Km 主要都市( コチャバンバ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コチャバンバ県庁は、安全かつ持続的な水の確保のために地下水開発を積極的に推進し、年間約40本の井戸を掘削(用途は灌漑・飲料水用の双方)しており、井戸掘削作業は民間業者に発注している。2008年からは水資源省とJICAとともにプロジェクト「生命の水 フェーズ2」を実施し、地下水開発の業務を強化しつつある。年間予算は、約8万米ドル/840万円。	
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) コチャバンバ県庁は、井戸掘削作業を民間業者に発注しているが、県庁技師は井戸の掘削に関して計画立案・実施等の一連の作業に関する十分な知識を有さないため、業者の作業を十分に監督できず、施工管理や完成品の井戸の品質に問題が生じるケースが発生している。また、県側は、県内で行われる地下水開発の状況を把握しておらず、県内の一部の地域では過剰な揚水が原因と見られる地下水位の下降が報告されている。このため、井戸の施工管理及び地下水の総合的管理に関し、経験豊富な人材から指導・助言を受けることができる人材を確保すべく本件要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 県庁職員と共に下記の業務を行う。 (1) 施工管理能力強化 ■井戸の設計(フィルターの位置決定、掘削地の選定等) ■仕上げ業務(砂利充填・コンクリートシール等) ■井戸掘削中の泥水管理。 (2) 地下水の総合的管理に向けた技術指導 ■県内の既存の地質データの収集 ■総合的管理に向けた方策の提案。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 業務に必要な機材一式	
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパートは40歳代男性、土木技師。	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )	
条件(資格、免許、性別)及びその理由		
性別理由:		
学歴理由:		
・経験 実務経験 5年以上		
経験理由: 業務に必要なため		
理由:		
理由:		
活動用交通手段の必要性		
○有 ●無	○車輜 ○単車 ○自転車	研修等
		形態
		現職教員特別参加制度
概地 況域	気候(半乾燥高原 ) 気温( 5~20℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)	



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 21 日

要請番号( SL 506 - 08 - D - 07 )

調査者名: 政金 直人

国名	職種/指導科目 (コード 4202)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
エチオピア	職種 水資源開発	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 水資源開発			2	21 / 2	
	職種(英) Hydro Engineering 指導科目(英) Hydro Engineering			3	/	

プログラム番号・名 506000000011 プロジェクト名  
 地方給水アクセス向上プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 水資源省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Water Resources

2) 配属先名 (日本語) エチオピア地下水技術センター  
 (英語) Ethiopia Water Technology Center (EWTEC)

3) 任地 アジスアベバ  
 首都( アジスアベバ )から 北 方向 0 Km  
 主要都市( アジスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 同国は世界で最も給水率の低い国であり(22%)、上水道源の80%を地下水に依存する中で、給水開発、維持管理するための州及び郡レベルの技術者が圧倒的に不足している。同センター(EWTEC)は連邦政府の唯一の給水人材育成機関として地方州の水資源局及び井戸建設公社等の技術者に対して研修を実施すると共に、今後は国内9箇所の給水衛生職業訓練校(TVTC)の教官育成、質の向上を実施していく予定である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 水資源省では全国9箇所のTVTCに水技術コースを設置し給水人材の育成に努めているが、教員の多くは実務経験がなく理論に偏重し、即戦力となるような実務が行われていない。同国唯一の給水人材育成機関であるEWTECは各TVTCの教官育成、質の向上を担う予定であるが、必要かつ適切なサポートを行うための体制が整っていない。係る状況を踏まえ、TVTC活動フォロー及び効果的サポート、EWTECへのフィードバック等を目的としてボランティア派遣が要請された。現在活動中のボランティアは講師としてTVTCの1校に常駐生徒に講義を行いながら、同僚教員へのアドバイスや教材の作成、カリキュラムへの提言等も行っている。

2) 期待される具体的業務内容  
 水技術コースを持つTVTCにおいて  
 ①給水事業(設備や衛生)、小規模灌漑等の実務に即した実習及び講義  
 ②実務経験の浅い教員に対する指導、給水技術人材の育成  
 ③マニュアルや教材等の作成  
 ④TVTCの質の向上に資するためのEWTECへのフィードバック  
 ※ボランティアはEWTECを拠点しながらも、実際の活動場所は地方のTVTCとなる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 特に無し

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 主に職業訓練校水技術コース教員:大卒。実務経験はほとんどない。またEWTECには技術協力プロジェクトにより日本人専門家が配属される予定。

5) 業務使用言語  
 ● 英語 ( )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性	性別理由: 同僚及び指導対象者のほとんどは男性のため
・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 配属先スタッフは大卒以上のため
・経験 実務経験 15年以上	経験理由: 実務経験に基づいた指導が必要のため
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地況 気候(熱帯性気候) 気温( 15-25℃位) 電気(  安定  不安定  なし )  
 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )





平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 18 日

要請番号( SL 018 - 08 - D - 02 )

調査者名: 坂下 英喜

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
タイ	職種 都市計画 (コード 4501)	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ 月	JOCV/SV		
	指導科目 都市再開発			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Town Planning			2	21 / 2	
	指導科目(英) Planing for new city			3	/	

プログラム番号・名  
都市問題改善プログラム

プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 内務省 (受入機関名)(英語) Ministry of interior
	2) 配属先名 (日本語) ターク市役所 (英語) Tak Municipality
	3) 任地 ターク 首都( バンコク )から 北西 方向 430 Km 主要都市( スコタイ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ターク市はミャンマー国境沿いにあるターク県の中心都市で、人口は約22,000人である。住民のほとんどは農民で、主に、メロンなどの果物や野菜の栽培を行っている。米の栽培は少ない。他に御影石が産出する。 職員は360人、そのうち公務員は98人である。年間予算は3億円である。ターク市役所には、青年海外協力隊(PCインストラクター、2006-2008)の派遣実績あり。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 政府の地方分権化政策に伴い、ターク市は内務省地方分権局の指導の下、新しい街づくりに取り組み、1997年に第一期の計画を終了した。現在は、これまでの取り組みの評価と、それに基づく将来を見越した計画(①住宅地帯、商業地帯、工場地帯、緑地帯の再開発と推進、②防災、③自然保護、④交通網の整備等のバランスある再開発)を作成中である。しかし、当市は地方の小都市であり、配属先には都市計画の企画・立案に関する知見が蓄積されていないため、この分野での知見や経験の豊かなボランティアが要請された。ボランティアには、市が作成する都市計画案について、将来を見越した全体的な視点から、指導・助言を行うことが求められる。		
	2) 期待される具体的業務内容 1 有効な土地利用という視点から、都市の再開発の計画作成に助言・指導する。 2 計画実施に必要な地図やデータ等をコンピュータによって蓄積する方法について助言・指導する。 (現在は、配属先にて、市の土地利用の様子について、住宅地帯、商業地帯、工場地帯、緑地帯に分け、地図上で色分けを進めている状況。) 3 (将来的には、) GISを使い、地図とデータを照合するシステムの構築について助言・指導する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 スキャナ、PC、プリンター等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル C/P 40歳代 男性 修士 工学 30歳代 男性 修士 コンピュータ科学	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ タイ語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 修士	性別理由: 学歴理由: 専門的な知識が必要なため
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 具体的な指導が必要なため
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯モンスーン ) 気温( 22-36 °C位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号( SL 024 - 08 - D - 23 )

調査者名: 千葉 善一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 都市計画 (コード 4501 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 街づくり			2	21 / 2
	職種(英) Town Planning 指導科目(英) Community Development			3	/
					年 月 日 から
プログラム番号・名 都市環境整備プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) ラオス国立大学 建築学部 (英語) Faculty of Architecture, National University of Laos				
	3) 任地 ビエンチャン市郊外(中心部より9km) 首都( ビエンチャン市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ビエンチャン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国内に3校ある国立大学の1校であり、北部、南部にある2校の国立大学も管轄している。1995年に創設され、配属先を含め、10以上の学部より構成される総合大学である。同学部は、2004年に工学部と分離し、建築学科、建設学科、都市環境計画学科からなる。なお、これまでに建築資材の4名の隊員、1名のSVが派遣され、3名の教員が大阪大学に留学し、博士号を取得した。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ラオス政府の方針として、貧困撲滅に向け、都市と農村社会の調和の取れた開発が求められている。配属先は、2004年に工学・建築学部の一つの学部から、2つの学部に独立し、同国の同分野を主導している。また、2008年より都市計画、都市環境、建築の修士コースが設立予定である。しかし、同分野の研究者は十分ではなく、関連する書籍、研究報告書等の教材も不足しており、研究参考資料の整備も課題となっている。スタッフは若く、経験、知識が十分ではないため、同分野の研究能力を高め、日本の「街づくり(住民参加型の地域開発)」の理論、知識、経験を伝えるボランティアの要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 日本を含めた諸外国の実例等から学生向けの「街づくり」に関する教材作りを支援する。 2. 「街づくり」等の地域開発に携わる人材向けのガイドライン作りを支援する。 (対象としては、公共事業省および都市開発管理庁関係者を想定。) 3. 日本の街づくりの経験を学科スタッフ、及び学生に伝え、人材育成を支援する。 4. 「街づくり」の必要性に対する認識を深めるため、大学、都市住民、農村住民向けのワークショップ開催を支援する。 5. 同国の実情を調査しながら、「街づくり」に関する課題分析、活動結果をまとめた報告書を作成し、配属先へフィードバックを行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パーソナル・コンピュータ、プリンタ、コピー機				
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部長(50代、男性)、副学部長(40代2名、30代1名、男性)、大学院研究科スタッフ(40代、4名、男性)、都市環境計画学科スタッフ(20代、3名、男性)		5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ ( )		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
資 格 条 件			性別理由:		
	・学歴 大卒 業務関連分野		学歴理由: 大学で活動するため。		
	・経験 実務経験 15年以上		経験理由: 日本の実際的な経験を伝えるため。		
			理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車					
概 地 況 域	気候(亜熱帯 ) 気温( 15~35℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号( SL 130 - 08 - D - 12 )

調査者名: 中村範之 松井信晃

国名	職種/指導科目 (コード 4501 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
トンガ	職種 都市計画	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 建築・土木施工			2	21 / 2
	職種(英) Town Planning			3	/
	指導科目(英) Architecture and Civil Engineering Implementation				年 月 日 から

プログラム番号・名 経済開発プログラム  
 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 公共事業省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Works

2) 配属先名 (日本語) 建築部設計課  
 (英語) Building Division

3) 任地 スクアロファ  
 首都( スクアロファ )から 北 方向 0 Km  
 主要都市( スクアロファ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 建築部設計課は公共施設の建設に関し、建築基準に準拠した建設計画監督、入札図書作成、建設監理、建築設計等を担当している。年間予算は約2億4千万円。トンガは概ね豪州の建築基準に準拠しており、Associate Royal Architecture Instituteから契約ベースで指導および情報提供を受けている。土木施工・地盤調査JOCVの派遣実績があり、建築分野でシニア海外ボランティアが活動中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 配属先は公共施設の建設設計に関する一連の作業を担っているが、4人の建築士が実務面を担当するほか、ドラフトマンの監督及び指導を行っている。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. Auto-CAD(2D、3D)の配属先スタッフへの指導  
 2. 建築基準に沿った施工管理実施支援  
 3. ドラフトマンの育成  
 4. 役所内の業務遂行円滑化にかかる手順書作成と実施促進  
 5. 土木関連施工管理、入札等にかかる支援を求められる可能性がある。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 PC7台(全てCAD2004がインストール済み、Windows XP)、コピー機1台、プリンター(A2サイズ印刷可能)2台、設計台

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 管理職2名(学士)、ドラフトマンレベルはほとんどが専修学校卒業程度(Certificate)、20-50代

5) 業務使用言語  
 ● 英語  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 ・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 実務に基づいた指導が必要のため  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域 気候(亜熱帯) 気温( 15~30℃位) 電気(□安定 ●不安定 □なし)  
 電話(●インターネット可 ●通話可 □不良 □なし) 水道(●安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号( SL 239 - 08- D - 02 )

調査者名:岡部 朋洋

国名	職種 / 指導科目 (コード 4502 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 建築 指導科目 建築(観光開発)	●新規 ○交替 代目	●2年	1	21 / 1
	職種(英) Architecture 指導科目(英) Architecture (Tourism development)		○1年	2	21 / 2
	○ヶ月		3	/	年 月 から

プログラム番号・名 2390000000006 プロジェクト名  
中小・零細産業支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ラ・セイバ市役所 (受入機関名)(英語) Municipality of La Ceiba
	2) 配属先名 (日本語) 観光課 (英語) Tourism Unit
	3) 任地 アトランティーダ県ラ・セイバ市 首都( テグシガルパ )から 北 方向 450 Km 主要都市( サンペドロスーラ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ホ国第3の都市であるラ・セイバ市は、カリブ海に面したホ国有数の観光地の一つである。同市は比較優位性の高い観光分野において開発を促進し、一層の地域振興に繋げたいとしている。また、地域住民の貧困削減を図るため、地元NGOと連携しながら、アフリカ系民族居住地や自然保護区内のコミュニティーにおける文化振興やエコツーリズム等も支援している。観光課の予算は約6万米ドル/年。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在観光課は観光関連の小規模起業支援に注力している。観光課のスタッフは関連するコミュニティーやNGOと連携を取りながら各種情報提供や広報などの側面支援を行っているが、建物や敷地の魅力的な設計・配置などを通じて、一層の付加価値を付けた支援を行いたいとしている。また、市は公園や遊歩道などの公共スペースの改修や公共遊休地の有効活用も計画しており、設計・デザイン面からの助言が期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・観光関連の小規模起業家に対する設計・デザイン面の協力(エコツーリズム関連のログハウス、レストラン等の施設) ・公園や遊歩道などの公共スペースの改修や公共遊休地の有効活用における設計・デザインへの協力		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電話、FAX、インターネット		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル コーディネーター 女性 40歳代	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

資 格 条 件	性別理由:	
	・学歴 大卒 建築学	学歴理由:
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由:
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(亜熱帯) 気温( 20~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 7 月 11 日

要請番号( SL 215 - 08 - D - 12 )

調査者名:麻野 英二

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
コスタ リ カ	職種 建築設備 (コード 4503 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 医療ガス設備設計			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Architecture Utilities			2	21 / 2	
指導科目(英) Design of Medical gas systems	3	/				

プログラム番号・名 社会的弱者支援プログラム プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 保健省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) 社会保険公庫  
 (英語) The Social Insurance Office

3) 任地 サンホセ市中心部  
 首都( サンホセ市 )から 中心部 方向 0 Km  
 主要都市( サンホセ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 配属先は国内約2000の公立医療施設を所管している公的機関である。総職員数約40,000人、年間総予算約1,700億円。  
 医療ガスシステム整備プロジェクトについては他国の援助はない。  
 所管の国立子供病院には2008年4月より蒸気・上下水道配管設備更新のためのシニア海外ボランティア1名が活動中である。(配属先HP <http://www.ccss.sa.cr/>)

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 活動対象となる5つの医療施設は合計で約125万人の地域住民を対象とし、約25万人/年の患者を受け入れている。これらの病院は建築から約10~40年が経過しており、医療ガスシステムについての問題を抱えている。医療ガスシステムの更新が早急に必要とされているが、専門的な知識・技術を持った技術者が不足しているため、シニア海外ボランティアの要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容  
 社会保険公庫本部を拠点に首都近郊の5病院・診療所(敷地面積3,000㎡~8,000㎡)を巡回し業務を行う。  
 対象となる医療ガスは酸素、炭酸ガス、笑気ガスなどであり、コンプレッサー、モニター、バキューム、ポンプ、配管システムの設計・積算・施工管理を行う。  
 ・各病院2週間程度の期間で現状診断を実施する。  
 ・その後1年程度の期間で対象5医療機関についての医療ガスシステム設計・積算を行い、施工管理も実施する。  
 ・設計についてはCADを使用することが望ましい。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 事務機、コンピューター(インターネット可)、電話、FAX、CAD (本部及び各医療施設に機を準備する)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 本部担当技師(調整役) 40歳代男性1名 20歳代女性1名  
 各病院施設設計担当技師 20歳代2名(大学生)

5) 業務使用言語  
 ● スペイン語  
 ( )  
 ○ 英語  
 ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 スペイン語 (レベル: C)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:

・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 同僚技師も大卒以上であるため

・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 建築設備経験に基づいた業務が必要

理由:  
理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地域 気候(亜熱帯) 気温( 18~28℃位) 電気(  安定  不安定  なし )  
 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 1 日

要請番号( SL 327 - 08 - D - 01 )

調査者名: 吉田 英之

国名	職種 / 指導科目 (コード 3402 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ペルー	職種 電子工学	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 マイクロプロセッサ			2	21 / 2	
	職種(英) Electronic Engineering 指導科目(英) microprocessor			3	/	

プログラム番号・名 3270000000003 プロジェクト名  
中小企業支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) SENATI(工業関係職業訓練機構) (受入機関名)(英語) National Service for Training on Industrial Work
	2) 配属先名 (日本語) SENATI(工業関係職業訓練機構) アレキパ・プーノ地区 (英語) National Service for Training on Industrial Work - Area Arequipa Puno
	3) 任地 アレキパ、 首都( リマ )から 南 方向 967 Km 主要都市( アレキパ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ペルー南部のアレキパおよびプーノ両州の工業職業訓練を担い、昨年度は約5千名の訓練を行った(工業電子・電気、自動車整備、溶接、食品加工、工場経営等)。年間予算は約9百万ソレス(約3億3千万円)であり、そのうち約1/10を設備投資に充てている。職員数は150名(うち110名が技術職)。その他、外国からの援助はない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ペルー南部ではメガプロジェクト(3年後完成予定の伯秘貫通道路、ダム建設を中心としたマヘス農業開発、アンデス地域産品輸出振興、鉱山開発他)が外資コンセッションを中心に展開されており、雇用創出と地域経済の活性化が期待されている。このような背景から高まる人材需要(工業分野)に対応すべく、既存の訓練コースの改善に着手することとなり、本要請に繋がった。なお、機材整備は自前予算の他、日秘見返り資金に申請する予定がある。 本件はグループ派遣であり、同配属先には19年度3次隊(08年1月)で渉外促進、19年度4次隊(08年3月)でディーゼル機関(自動車整備)の各SVが派遣されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. マイクロプロセッサとマイクロ制御に基づくシステム設計と実施 2. アセンブラー言語とC言語でのマイクロ・プロセッサとマイクロ制御のプログラミングおよびシュミレーター適用 3. 応用開発(様々な物理的大きさを示すシグナル探知センサー-或いは電気・電子、空圧、流体等の装置のコマンド等)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (買い替え計画) 訓練用マイクロ・プロセッサ TK85プロセッサ-INTEL8085, TKZ80 Zilog z80、デジタル回路、PC、訓練用エレベーター他		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技師(大卒)電気6名、電子10名 技能者(高卒)電気3名、電子1名	5) 業務使用言語 ● スペイン語 ( ) ○ ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) ☑ スペイン語 (レベル: C)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

資 格 条 件	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由:
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(温暖・乾燥 ) 気温( 15~25 °C位 )	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

要請番号 ( SL 333 - 08 - D - 01 )

調査者名:長谷川弘美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ウルグアイ	職種 電子工学 (コード 3402 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	派遣希望時期	
	指導科目 メカトロニクス			JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Electronic Engineering 指導科目(英) Mecatronics			1 21 / 1	年 月 から
			3	/	

プログラム番号・名 3330000000004

プロジェクト名 職業教育・技術強化プログラム

地域経済活性化プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 大統領府予算企画庁 (受入機関名)(英語) Governmento House , Budget and Planning Office
	2)配属先名 (日本語) 職業技能養成審議会 (英語) TRAINING SCHOOL OF PROFESSIONAL ABILITY
	3)任地 モンテビデオ 首都( モンテビデオ )から 北 方向 3 Km 主要都市( モンテビデオ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先である職業技能養成校の2008年のコースには電気工事技術、機械、家庭用エアコン・冷蔵庫、ボイラー技師、物流管理、アルミ工、溶接、料理コースなどがある。生徒達の大半は仕事をもち、その専門性や技術習得のため学んでいる。教職員は43名、生徒数は2007年実績1296人。予算は年間約5,000万円。1998年から2002年までにJICAボランティア4名が自動制御、自動車整備分野で派遣された。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では電気・電子機器関連のコースを実施している。校内には電気実験室、電子実験室、水力/油圧実験室、PLC実験室、機械室がある。現在、総務管理面、開設コースの改善など、学校全体の見直しを行っている。メカトロニクス分野においても、それぞれの専門分野を組合わせた総合的な養成コースにしていくことを計画している。そのため、様々な専門性を有した電気・電子機器分野の教員の専門性を融合させ、総合的に連携させていく必要がある。メカトロニクスコース編成に必要な指導・助言を得るため、本要請が提出された。		
	2)期待される具体的業務内容 1、メカトロニクス分野におけるさまざまな専門性を有した職業技能養成校の電気・電子機器関連コースの教員を集約し、連携をとりながら、各専門性を活かしながら、より総合的な養成コースにしていくための助言をする。 2、電気・電子機械関連コースの現役教員に対する技術的アドバイス。 3、同国内におけるメカトロニクス関連産業の実状を調査しながら、電気・電子機器関連コースを、それに対応したコースにしていくために協力する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 旋盤PINACHO フライス盤LAGUN ボール盤ERLO プラスチック形成機SANDRETTO 非同期モーター ジェネレーター 振動検査機 など		
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・職業技能養成校の電気・電子機器関連コースの教員	5)業務使用言語 ● ス페인語 ( ) ○ ( )	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 電気・電子	性別理由:
	・経験 実務経験 10年以上	学歴理由: C/Pが大卒のため
	・メカトロニクス	経験理由: 職業技能養成校の教員に指導するため 理由: 職業技能養成校のコース改善の助言をするため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(温暖 ) 気温( 3~34℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 4 日

要請番号( SL 515 - 08- D - 01 )

調査者名: 濱田 勇

国名	職種 / 指導科目 (コード 3402 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 電子工学	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 オートメーション			2	21 / 2
	職種(英) Electronic Engineering 指導科目(英) Automation			3	/

プログラム番号・名 貿易・産業振興プログラム  
 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 高等教育・科学技術省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education, Science and Technology

2) 配属先名 (日本語) モンバサ科学技術専門学校  
 (英語) The Mombassa Polytechnic

3) 任地 コースト州モンバサ県モンバサ  
 首都( ナイロビ )から 南東 方向 450 Km  
 主要都市( ナイロビ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 8 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 1951年にイスラム教徒の技術学校として設立、1972年に国立科学技術専門学校として認可された。医療機器、電気・電子機器、機械、土木建築、ITなど9学科を有し、2007年8月より4年制の学士コースを新規開設した。生徒数は7000名。EU諸国から多くの支援を受けており、特に電気・電子工学科は、2006年にはイタリア政府から約1.5億円の資金協力を受けて、実験機材等を拡充した。年間予算は約2億円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 配属先となる電気・電子機器科は、これまでのディプロマコースに加え、学士コースを開設し、高度な技術を持った人材の育成を目指している。また、イタリア政府からの支援を受けて最新式の技術指導教材が導入されているが、オートメーション分野の指導が出来る教員が確保できない状況であるため、同分野における経験と知識を有するボランティアを受け入れることにより、指導内容の向上と人材育成が期待出来ることから本要請にいたった。

2) 期待される具体的業務内容  
 ボランティアは同僚教員と共に生徒に対し、電気・電子技術に関わる理論と実習を指導する。また、最新の知識と技術を提供することにより同校の教育の質を向上させることが期待されている。特に求められている技術指導科目は以下のとおり。  
 ・電気通信学(遠距離通信、光通信、移動通信など)  
 ・オートメーションシステム(ロボット、空気圧を用いた産業用システム)  
 ・ラジオ周波によるリモートコントロールシステム(RFシステム)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 コンピュータ32台、回路基盤、発電関係機材、DC、ACモーターモデル、水銀のアーク放電実験機、オートメーション科目の教材(ミニチュアモデル)、通信科目用教材(レーダー、アンテナ、基盤シミュレータ)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長 男性 40歳代 教員数26名 電気・電子機器科の学生 800名	5) 業務使用言語 ● 英語 ( ) ○ スワヒリ語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル: )
---	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 修士 業務関連分野	学歴理由: 学士取得に向け大学生の指導に必須
・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 即戦力が求められる。
理由:	
理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 気候(熱帯 ) 気温( 15~35℃位 ) 電気(  安定  不安定  なし )  
 況域 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )





長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 6 日

要請番号( SL 021 - 08 - D - 05 )

調査者名: 前田 奈臣

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
カンボジ ア	職種 放送技術設備 (コード 3403 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 放送機器保守			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Broadcasting Technology and Equipment			2	21 / 2	
指導科目(英) Broadcasting Equipment Maintenance	3	/				

プログラム番号・名 021000000014 プロジェクト名  
 放送通信システム改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 情報省 (受入機関名)(英語) Ministry of Information
	2) 配属先名 (日本語) カンボジア国営放送 (英語) National Television of Cambodia
	3) 任地 プノンペン市内 首都( プノンペン )から 北 方向 1 Km 主要都市( プノンペン )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1998年、カンボジア国営放送(TVK)に日本の無償資金協力でプノンペン局の建設および放送機器の提供が行われた。 1996年から2007年まで4人の専門家が派遣され技術指導、番組制作指導、機材の援助が行われた。番組は商業(娯楽番組)、また教育・教養番組(外国制作)などがある。番組製作に対してはUNDP、フランス文化省が短期的に援助している。 予算は非常に限られている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カンボジアは過去の内戦の影響もあり人材が不足している。国営放送には、2007年まで4人の専門家が派遣され、技術のみならずフォローアップ協力により機材の援助も行われてきた。しかしながらスタッフのレベルは未だ十分とは言えず、機材の保守管理も徹底されていない。供与された機材で老朽化しているものもあり、専門の技術・知識をもった人材が必要となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 初代ボランティアとしてSVは、プノンペン局、地方局(出張とする)において下記の業務にあたる。 - テレビ放送機材の保守管理・修理方法のトレーニング、また部品の調達 - テレビ放送機材システムアップグレード、またシステム拡張についてのアドバイス - プノンペン局と地方局を結んだ番組運営をするためのアドバイス - TVKスタッフの技術力、運営力向上のためのアドバイス * 使用する機材: カラーモニター3台(Sony BVM-D14H5E、Sony LMD-720W、Sony LMD-5320)、ビデオカメラ2台(Sony DX2100、Sony DSR250P) ワイヤレスマイク(Senheiser SKM-135G2)(続きは以下)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (上記から続く) 望遠マイク(Sony EMC-672) 中継用カメラ(Sony DSR390P)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 番組制作部、副局長(42歳男性、政治学修士、勤務18年) その他スタッフ50名	5) 業務使用言語 ○ 英語 ( ) ● クメール語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒	学歴理由:	
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 指導する立場にあるため	
理由:			
理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯モンスーン ) 気温( 25度~40度 ℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 3 日

要請番号( SL 469 - 08 - D - 06 )

調査者名: 淵上 哲也

国名	職種 / 指導科目 (コード 6554 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モロッコ	職種 放送	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 ビデオ番組制作			2	21 / 2
	職種(英) Broadcasting 指導科目(英) Audio-visual program production			3	/

プログラム番号・名: 内陸部地域総合開発プログラム  
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 保健省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) 人口局 情報教育部 視聴覚班  
 (英語) Directorate of Population, Division Infomation, Education and Communication

3) 任地 ラバト  
 首都( ラバト )から 北 方向 0 Km  
 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 人口局内に撮影スタジオ・収録機材・編集スタジオを有し、撮影から編集、DVDへのプリント作業まですべて自前で行うことが可能である。2005年にデジタル編集機材を導入して以来、3か月に1本の割合で約15分の啓発ビデオを制作している。制作に係る費用は、保健省の自己予算と国際機関等(JICA含む)の外部ドナーの援助の両方でカバーされている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 モロッコでは妊産婦および乳幼児の死亡率が非常に高く、出産・育児・感染症等に関する基本的な知識の普及が必要とされている。特に女性には識字率が高いことから、テレビ・ビデオ等の視聴覚メディアを通じての啓発活動が重要である。現在活動中のSVは、4代目JICAボランティアとして、番組制作スタッフへの技術指導を行っている。視聴覚班は、これまでに優れた視聴覚番組を制作しており、同僚たちはすでに基本的な技術を身に付けている。しかし、デジタル編集技術や企画・演出に関してはまだまだ十分ではないため、引き続きボランティアによる技術指導が求められている。

2) 期待される具体的業務内容  
 ・デジタル編集に関する技術指導  
 ・保健関連の啓発ビデオの制作指導  
 ・企画、演出に関する助言  
 ・撮影、照明、音声に関する技術的助言

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 SONY DVCAM機材、MAC G5、CANOPUS DAコンバーター、LACIE 外部HDD(1テラ×2)  
 ソフトーFinal Cut PRO、After Effects、Photoshop 他

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 編集スタッフ(30代 女性2名)、演出兼カメラマン(40代 男性1名)、音声照明スタッフ(30代 男性1名)、音声スタッフ(30代 女性1名)、記録係(30代 女性1名)

5) 業務使用言語  
 ● フランス語  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 フランス語 (レベル: D)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 経験理由: 同僚たちの経験年数が長いため  
 理由: 同僚たちの経験年数が長いため  
 理由: 同僚たちの経験年数が長いため

・経験 実務経験 10年以上  
 ・番組制作経験 10年以上  
 ・デジタル編集 5年以上

活動用交通手段の必要性  
 有  無  車輜  単車  自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況 気候(地中海性) 気温( 5~35℃位) 電気(  安定  不安定  なし)  
 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし) 水道(  安定  不安定  なし)

